〇令和６年度　寄附活用事業のご紹介

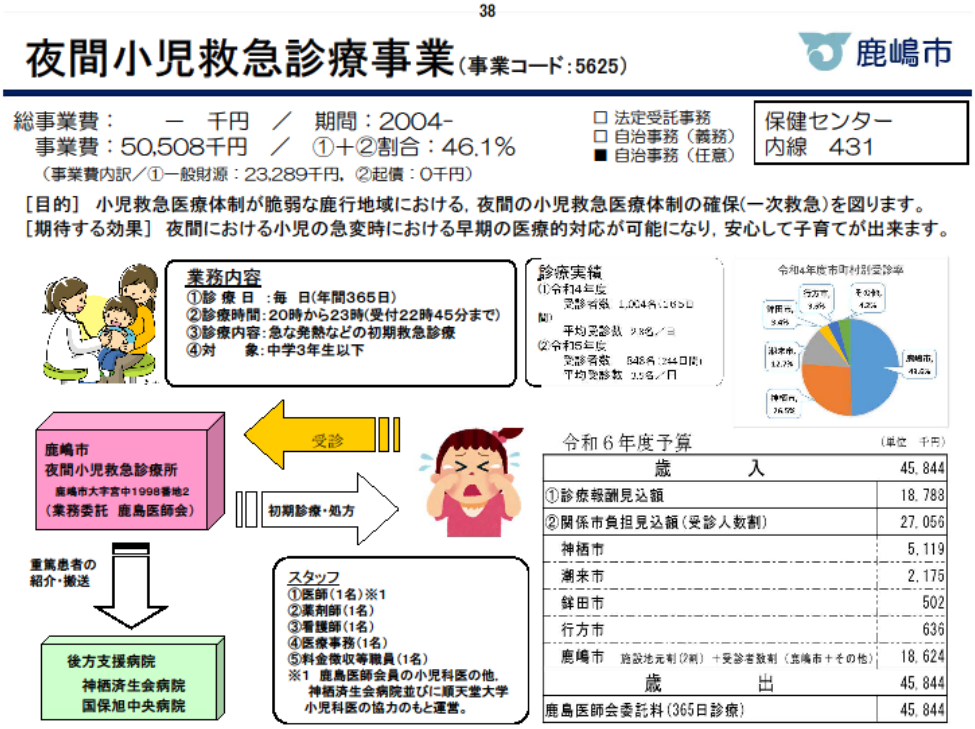
みなさまからいただきました貴重な寄附金は２ページ以降の４５事業へ活用させていただきました。

心より感謝申し上げます。引き続き鹿嶋市へのご支援をよろしくお願いいたします。

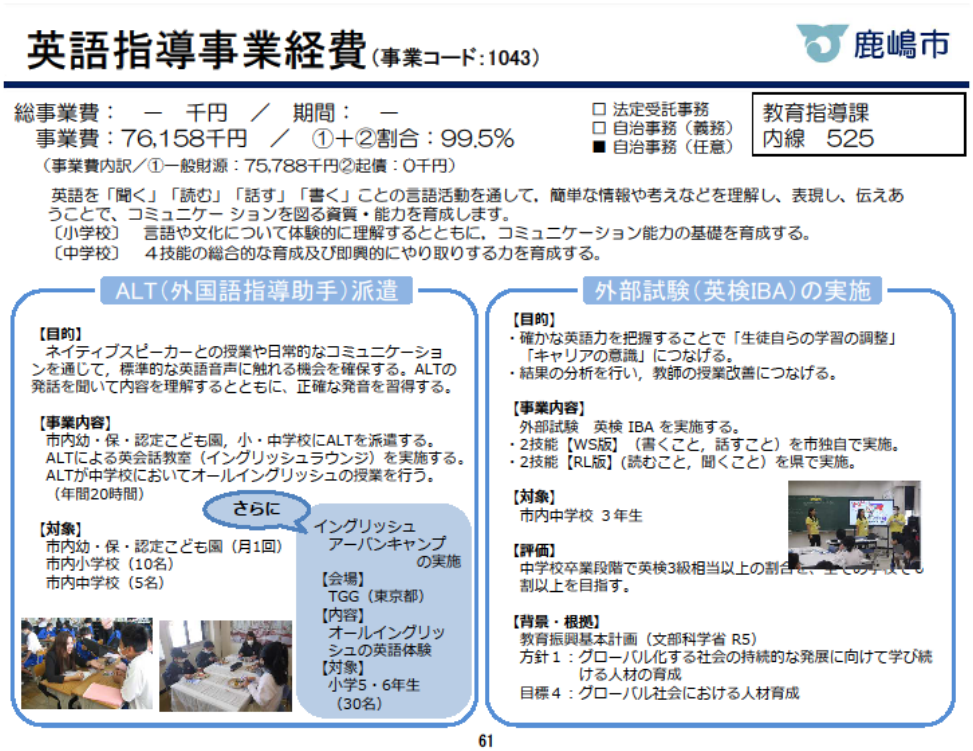
寄附の目的	寄附金額	ページ
1.まちぐるみで子育てを応援する	100,083,000 円	2～5
2.未来を担う人財「鹿嶋っ子」を育む事業	40,948,555 円	6～8
3.豊かな鹿嶋文化を共に作り育む	4,921,000 円	9～10
4.多様なライフスタイルを応援する	4,537,000 円	11～12
5.スポーツに親しみ健康を維持する	10,663,000 円	13～14
6.予防と適切な医療により心身ともに健康に過ごす	11,727,000 円	15
7.既存産業のチャレンジを応援する	6,495,000 円	16～17
8.未来に繋がる産業を創出する	8,120,000 円	18～20
9.豊かな鹿嶋の海や緑を未来へつなぐ事業	33,893,000 円	21～22
10.コンパクトで安全なまちをつくる	1,781,000 円	23
11.スマートで持続可能なまちをつくる事業	7,389,000 円	24～25
12.その他	53,513,000 円	26～29
【以下，クラウドファンディング型】		
犬・猫の避妊・去勢手術支援で， 人と動物が安全に暮らせるまちを目指して！	1,461,000 円	30
アントラーズの未来をみんなで 2024	71,127,000 円	31
使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング		
①医師数全国ワースト２位の地域でも， 安心して生活できる医療体制を作る！	540,000 円	32～33
②なりたい自分へ！子どもたちの願いに寄りそう学びの環境を創出！	551,000 円	34～36
③Sastainnable city KASHIMA & WIND	259,000 円	37
④耳を傾け，ともに歩む。困難を抱える人を地域で支える鹿嶋市	160,000 円	38～39
⑤地球にやさしい街づくり：鹿嶋市から広げる資源循環の輪	118,000 円	40～41
⑥鹿島神宮の門前町に新たな賑わいを－出店のチャレンジを応援！	71,000 円	42
⑦新スタジアムで紡ぐ，鹿嶋の未来と賑わいの 365 日	76,000 円	43
⑧ひとりじゃない。地域で支える幸せな老後	85,000 円	44
⑨みんなで守る鹿嶋市。市民とともに災害・犯罪に立ち向かう！	27,000 円	45～46
合計	358,545,555 円	

ご指定の使い道	1.まちぐるみで子育てを応援する
充当した事業名	特別保育・保育園サービス支援事業
充当額	34,000,000 円
どんな事業？	 特別保育・保育サービス支援事業（事業コード：5156）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2005- 事業費：96,912千円　／　①+②割合：56.3% （事業費内訳／①一般財源：54,597千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 ■ 自治事務（義務） □ 自治事務（任意） 幼児教育課 内線　536 ［目的］ 仕事と子育ての両立を目指した総合的な子育て支援や多様化する保育ニーズに対応するため，各種保育サービスの提供体制の確保と充実を図ることにより，子育て家庭が安心して子育てできる環境を実現する。 ［事業内容］ 私立教育・保育施設が実施する以下の事業に対し，その経費の一部を補助する。 （1）地域子ども・子育て支援事業 ・延長保育事業…開所時間（11時間）を延長して保育を行う。 ・一時預かり事業…家庭において一時的に保育を行うことが困難になった未就園児に対し保育を行う。 ・病児保育事業…子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に，病院・保育施設等に付設された専用施設等で，病児及び病後児を一時的に保育する。 （2）保育人材の確保等，幼児教育・保育の内容及び体制の強化を目的とした事業 ・保育体制強化事業…保育支援者を配置することにより保育士の負担軽減を図り，働きやすい職場環境を整備する。 ・乳児等保育事業…保育の質の向上及び待機児童対策のため，乳児等の保育体制整備の向上を図る。 ※市単独事業 ・障がい児保育事業　…特別な支援を要する乳幼児が，他の乳幼児との生活を通して共に成長するために必要な保育環境を整備する。 ・保育士雇用助成事業…年度途中に入所する乳幼児のための保育士確保にかかる経費の一部を助成し，保育士の安定的な雇用を図る。 59
事業の成果は？	○私立教育・保育施設が実施する各種事業を支援し，子ども・子育て支援の着実な推進を図ることができた。 ・病児保育事業委託料 （医）恵育会　病児保育室もみの木 （利用状況）登録者数 130 人，利用者数延べ 210 人（実人数 118 人） ・フッ化物洗口推進事業委託料 むし歯予防に効果があるフッ化物洗口を就学前施設で推進するため ・特別保育事業補助金 市内保育所等が実施する園長保育事業，一時預かり事業，病児保育（体調不良児型），障がい児保育事業，保育士雇用助成事業，乳児等保育事業，保育体制強化事業への補助 ・保育所等における性被害防止対策に係る整備等支援事業費補助金 保育所等におけるパーテーション，簡易扉，簡易更衣室等の設置による子どものプライバシー保護や保護者からの確認依頼等に応えるためのカメラによる支援内容の記録などを行う設備の導入費用を補助
寄附金の活用	私立教育・保育施設が実施する延長保育や一時預かり事業などの一部を補助するための経費として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　幼児教育課

ご指定の使い道	1.まちぐるみで子育てを応援する
充当した事業名	地域子育て支援センター運営経費
充当額	5,000,000 円
どんな事業？	30 **地域子育て支援センター運営経費**（事業コード：3109）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：17,998千円　／　①＋②割合：59.9% （事業費内訳／①一般財源：10,779千円　②起債：　－　千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） こども相談課 内線　291 子育て中の親子が気軽に立ち寄り交流できる地域の子育て支援拠点として，市営の地域子育て支援センターを開設し，親子がふれあう遊び場を提供するとともに，子育て相談，育児サークルの活動支援，子育て情報の発信等を通じて，子育ての孤立感や負担感の解消を図ります。 ●セイビ堂ドリームパーク（鹿嶋市地域子育て支援センター）の概要　※令和５年４月宮中地区に新築移転 【利用対象】小学生以下の子どもとその保護者 【開館時間】毎週火～日曜日10：00～17：00（休館日：毎週月曜日，年末年始） 【開設場所】宮中１丁目12番10号（市営宮中地区駐車場西側）※旧関鉄バスターミナル西側 【敷地面積】2,582.84㎡ 【屋内施設】多目的ホール（約200㎡），幼児の部屋，赤ちゃんの部屋，連携事業室（サークル活動支援），ランチ・カフェルーム，相談室ほか 【屋外施設】ふわふわドーム（屋外用トランポリン遊具），複合遊具，ブランコ，砂場，芝生広場など 【主な内容】遊び場の提供，保育士・保健師・栄養士等による子育て相談，年齢別イベント，手遊び，読み聞かせ，クリスマス会，民間企業や子育て支援団体等によるイベント，子育て情報の提供，子育てサークル活動支援など 【利用実績（延べ人数）】令和４年度（旧施設）… 6,306人（保護者　2,885人　児童3,421人） 令和５年度（新施設）…24,830人（保護者11,659人　児童13,171人）※令和5年11月末時点
事業の成果は？	○ＳＮＳやセイビ堂(株)が所有するデジタルサイネージなどにより広く周知を行うことで，市内の未就学児の利用登録割合は５割を超えた。昨年度から比較すると利用登録者と利用数は減少したが，子育て中の親子同士の交流や子育て支援の充実に寄与した。また，民間団体に施設の貸出を行い，民間ならではのイベントを実施し，広く活用を図った。 ・利用実績　30,431 人(保護者 14,277 人・児童 16,155 人) ・報酬，共済費等（保育士嘱託職員３人，用務嘱託職員１人，補助職員２人） ・その他（謝礼，需用費，役務費，委託料）
寄附金の活用	地域域子育て支援センターで子育て相談，育児サークルの活動支援などを行う職員の人件費に使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　こども相談課

ご指定の使い道	1.まちぐるみで子育てを応援する
充当した事業名	夜間小児救急診療事業
充当額	10,000,000 円
どんな事業？	 38 夜間小児救急診療事業（事業コード：5625） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2004- 事業費：50,508千円　／　①+②割合：46.1% （事業費内訳／①一般財源：23,289千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 保健センター 内線　431 ［目的］ 小児救急医療体制が脆弱な鹿行地域における，夜間の小児救急医療体制の確保(一次救急)を図ります。 ［期待する効果］ 夜間における小児の急変時における早期の医療的対応が可能になり，安心して子育てが出来ます。 業務内容 ①診療日：毎日(年間365日) ②診療時間：20時から23時(受付22時45分まで) ③診療内容：急な発熱などの初期救急診療 ④対象：中学3年生以下 診療実績 ①令和4年度 ②令和5年度 令和4年度市町村別受診率 鹿嶋市 夜間小児救急診療所 鹿嶋市大字宮中1998番地2 （業務委託　鹿島医師会） 受診 初期診療・処方 重篤患者の紹介・搬送 後方支援病院 神栖済生会病院 国保旭中央病院 スタッフ ①医師（1名）※1 ②薬剤師（1名） ③看護師（1名） ④医療事務（1名） ⑤料金徴収等職員（1名） ※1　鹿島医師会員の小児科医の他，神栖済生会病院並びに順天堂大学小児科医の協力のもと運営。 令和６年度予算 （単位　千円） 歳　入　45,844 ①診療報酬見込額　18,788 ②関係市負担見込額（受診人数割）　27,056 神栖市　5,119 潮来市　2,175 鉾田市　502 行方市　636 鹿嶋市　施設地元割（2割）＋受診者数割（鹿嶋市＋その他）　18,624 歳　出　45,844 鹿島医師会委託料（365日診療）　45,844
事業の成果は？	○夜間における小児の初期救急体制を整備することにより，鹿行地域の小児科不足による不安を軽減することができた。 365 日　午後８時～午後 11 時診療 受診者 1,104 人(平均 3.0 人/日)，うち休日 525 人(平均 4.3 人/日) ・診療業務委託料 ・医薬材料費及び消耗品費等 ・電算機等借上
寄附金の活用	夜間小児救急診療所での医師の診察に係る経費に使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　保健センター

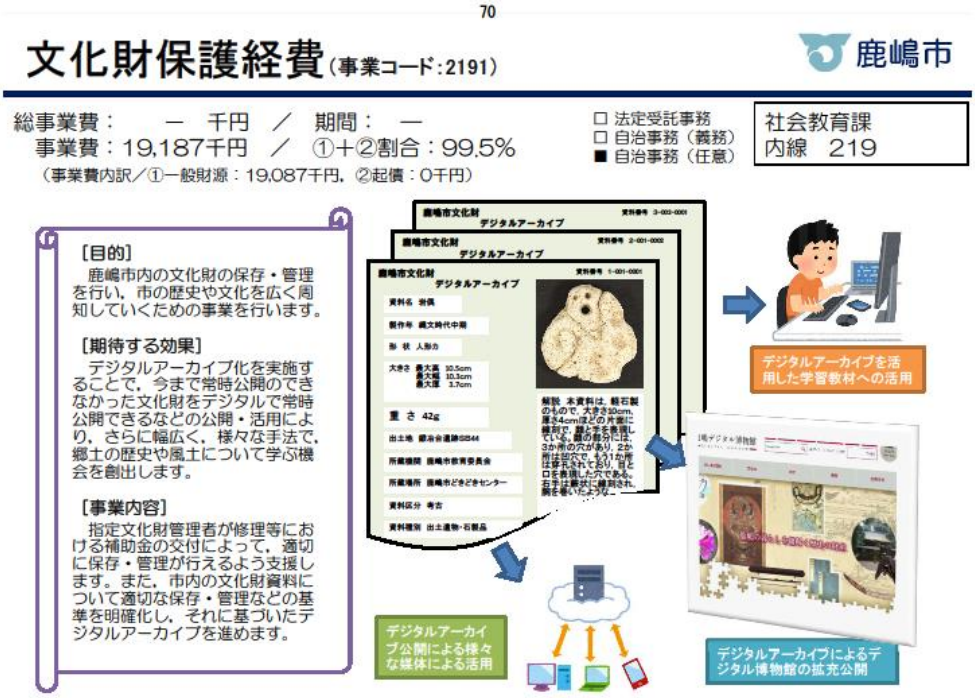
ご指定の使い道	1.まちぐるみで子育てを応援する
充当した事業名	児童手当等経費
充当額	51,083,000 円
どんな事業？	32 **児童手当等経費**（事業コード：5160）　鹿嶋市 ■ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） □ 自治事務（任意） こども相談課 内線　３２７ ●児童手当の目的 児童を養育している父母その他保護者等に対し，児童手当を支給することにより，家庭などにおける生活の安定に寄与するとともに，次代の社会を担う児童の健やかな成長に役立てることを目的とする制度です。 ●事業の概要 項　目：内　容 支給対象：高校生年代までの国内に住所を有する児童（18歳到達後の最初の年度末まで） ※公務員は勤務先での支給となります。 所得制限：所得制限なし 手当月額：・3歳未満 第1子，第2子：15，000円　第3子以降：30，000円 ・3歳～高校生年代 第1子，第2子：10，000円　第3子以降：30，000円 ※第3子以降の多子加算のカウント方法につきましては，22歳に達する日以後の最初の3月31日までの上のお子さんについて，養育の経済的負担がある場合は第1子とする扱いとなります。 受給資格者：・監護生計要件を満たす父母等 ・児童が施設に入所している場合は施設の設置者等 支払期月：6回（偶数月）（各前月までの2カ月分を支払） ●実績及び見込み 【支給児童数及び予定額（月当たり）】 令和6年10月（旧制度）実績　6，609人　（・3歳未満　909人　・3歳～中学生　5，329人　・特例給付　371人） 令和7年4月（新制度）見込み　9，168人　（・3歳未満　1，127人　・3歳～高校生年代　8，041人）
事業の成果は？	○児童手当の申請受付から認定までの業務を円滑に行った。10 月の制度改正により受給範囲が拡大し，子育て世帯の経済的な負担の軽減が図られた。 ・支給対象者が中学生から高校生相当まで拡充 ・所得の限度額の撤廃 ・第３子 30,000 円統一（多子加算カウントは 22 歳年度末まで引き上げ） ・児童手当(6 月　3,852 件，10 月　3,809 件，12 月　4,638 件，２月　4,747 件) ・特例給付(6 月　219 件，10 月　243 件） ・委託料 ・役務費 ・その他（需用費・職員手当等）
寄附金の活用	児童たちの成長を支援するための児童手当支給に係る経費に使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　こども相談課

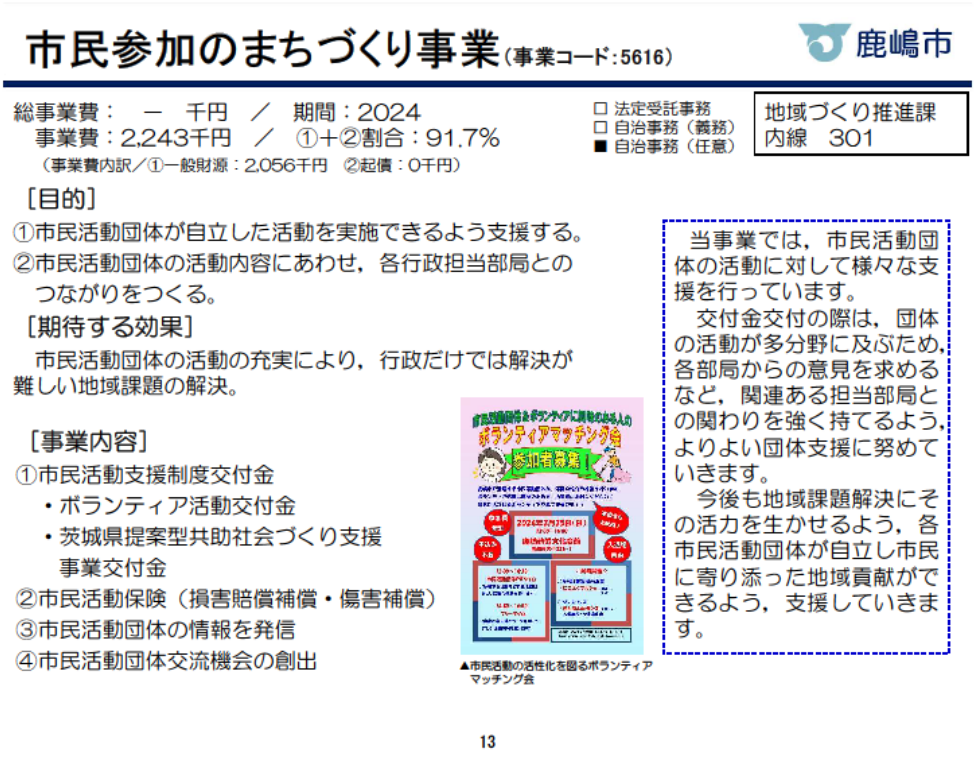
ご指定の使い道	2.未来を担う人財「鹿嶋っ子」を育む事業
充当した事業名	英語指導事業経費
充当額	40,000,000 円
どんな事業？	 英語指導事業経費（事業コード：1043） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：76,158千円　／　①+②割合：99.5% （事業費内訳／①一般財源：75,788千円②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 教育指導課 内線　525 英語を「聞く」「読む」「話す」「書く」ことの言語活動を通して，簡単な情報や考えなどを理解し，表現し，伝えあうことで，コミュニケー ションを図る資質・能力を育成します。 〔小学校〕　言語や文化について体験的に理解するとともに，コミュニケーション能力の基礎を育成する。 〔中学校〕　４技能の総合的な育成及び即興的にやり取りする力を育成する。 ALT（外国語指導助手）派遣 【目的】 ネイティブスピーカーとの授業や日常的なコミュニケーションを通じて，標準的な英語音声に触れる機会を確保する。ALTの発話を聞いて内容を理解するとともに、正確な発音を習得する。 【事業内容】 市内幼・保・認定こども園，小・中学校にALTを派遣する。 ALTによる英会話教室（イングリッシュラウンジ）を実施する。 ALTが中学校においてオールイングリッシュの授業を行う。 （年間20時間） 【対象】 市内幼・保・認定こども園（月1回） 市内小学校（10名） 市内中学校（5名） さらに イングリッシュ アーバンキャンプ の実施 【会場】 TGG（東京都） 【内容】 オールイングリッシュの英語体験 【対象】 小学5・6年生 （30名） 外部試験（英検IBA）の実施 【目的】 ・確かな英語力を把握することで「生徒自らの学習の調整」「キャリアの意識」につなげる。 ・結果の分析を行い，教師の授業改善につなげる。 【事業内容】 外部試験　英検 IBA を実施する。 ・2技能【WS版】（書くこと，話すこと）を市独自で実施。 ・2技能【RL版】（読むこと，聞くこと）を県で実施。 【対象】 市内中学校 ３年生 【評価】 中学校卒業段階で英検3級相当以上の割合を、生徒の半数以上の割合以上を目指す。 【背景・根拠】 教育振興基本計画（文部科学省 R5） 方針１：グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成 目標４：グローバル社会における人材育成 61
事業の成果は？	●入試制度，全国学力・学習状況調査において，４技能(LRSW)の英語力を測定することとなるため，中学校英検 IBA（４技能）を実施し，客観的に英語力を捉える機会を設けた。 ●英語力向上スーパーバイザーによる学校訪問指導，ALT への研修を行うことで ALT の指導力の均一化を図った。 ●授業改善プロジェクト等教職員研修を通して，育むべき資質能力，指導と評価の一体化を図るための学習評価について確認することができた。 ●中学校英検 IBA，英語教育実施状況調査においては中学校３年生における英検３級程度以上の割合は 55.4%となった。〃 ・旅費（姉妹都市協定調印式・フィリピン共和国・ダナオ市） ・需用費（英語指導用教材購入） ・役務費（英語関連事業保険代） ・委託料（ALT 派遣：ALT15 人／外部テスト検定料） ・使用料及び賃借料（アーバンキャンプ会場使用料など）
寄附金の活用	英語指導助手（ALT）の派遣委託料に使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　教育指導課

ご指定の使い道	2.未来を担う人財「鹿嶋っ子」を育む事業
充当した事業名	国語・算数指導事業経費
充当額	713,555 円
どんな事業？	 62 国語・算数指導事業経費（事業コード：1063） 鹿嶋市 総事業費：－　千円　／　期間：2023- 事業費：2,112千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：2,112千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 教育指導課 内線　525 目的 児童生徒の「国語」「算数・数学」の学力を向上させる。 国語は、言語能力を育成するため 算数・数学は、論理的思考を育成するため 現状 「令和5年度全国学力・学習状況調査における全国平均との比較」 ・小6　国語：上回る　算数：下回る ・中3　国語：上回る　数学：下回る →今後の目標：国平均を全ての学校で上回る 事業内容 ●授業改善プロジェクトの実施 ・教員の指導力向上を図る ・それぞれの教科で年３回実施 ・推進校における公開授業と，大学教授による指導・講話 ・対象：教員 ●よむYOMUワークシートの活用 ・新聞記事を基に作成された問題 ・文章を読み解く力などの向上 ・対象：小学４年生から中学３年生
事業の成果は？	●令和６年度全国学力・学習状況調査における全国平均との比較 ・小６　国語：下回る　算数：下回る ・中３　国語：下回る　数学：下回る ・報償費（授業改善 PJ 講師謝礼） ・使用料及び賃借料（読解力向上デジタル補助教材導入経費）
寄附金の活用	国語・算数の授業改善プロジェクトの講師の謝礼やよむ YOMU ワークシートを活用するための経費として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　教育指導課

ご指定の使い道	2.未来を担う人財「鹿嶋っ子」を育む事業
充当した事業名	中学校教育振興支援事業
充当額	235,000 円
どんな事業？	 中学校教育振興支援事業（事業コード：5314）　鹿嶋市 総事業費：　49,336千円　／　期間：2024 事業費：　36,085千円　／　①+②割合：89.9% （事業費内訳／①一般財源：32,423千円　②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 総務就学課，教育指導課 内線　521，525 中学校の豊かな学びを支える教育環境づくりを行います。 ICT教育の環境整備 【目的／期待する効果】 ＩＣＴ機器などを充実させ，個別最適な学びと共働的・探究的な学びの推進や情報活用能力を育成します。 【事業内容】 ・市立中学校の全生徒に教育用ノートPCを貸与（令和３年～） ・普通教室，特別支援教室，通級指導教室，理科室に大型電子黒板を配置 ・教員向け教育用ノートパソコン活用研修等の実施 ・ＩＣＴ支援員を活用した授業支援 円滑な学校運営 【目的／期待する効果】 生徒一人一人に対するきめ細かな指導の充実や，教員の負担軽減を図ります。 【事業内容】 ・アシスタントティーチャー（３名）：特別な支援を必要とする生徒をサポート ・日本語指導ボランティア：外国籍生徒など日本語指導が必要な生徒をサポート ・部活動支援：全国大会および関東大会へ出場する際，費用の一部を助成。 67
事業の成果は？	○生徒１人１台の教育用ノートパソコンを積極的に活用し，ICT の基本的な操作技術の習得や情報リテラシー,プログラミング的思考の授業により，生徒の情報活用能力の育成が図られた。 ・消耗品費（プール消毒剤，原子力エネルギー教材など） ・備品修繕費（ミシン，電子黒板） ・委託料（研修，ICT 支援員業務，GIGA ネットワーク保守業務，教育用ノートパソコン修理申請代行業務など） ・使用料及び賃借料（教育用ノートパソコン，自動車借上） ・備品購入（原子力エネルギー教材） ・部活動補助金 ・補償金（授業目的公衆送信補償金）
寄附金の活用	プログラミング学習を行うための経費として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　総務就学課，教育指導課

ご指定の使い道	3.豊かな鹿嶋文化を共に作り育む
充当した事業名	公民館活動費
充当額	3,921,000 円
どんな事業？	 72 公民館活動費（事業コード：5352） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：1949－ 事業費：13,969千円　／　①+②割合：96.9% （事業費内訳／①一般財源：13,535千円，②起債　0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 中央公民館 電話　83-1551 公民館を拠点とした「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の推進 ①講座の開設 市民の学びの機会として，日常生活・地域課題解決型の各種講座を開催します。 ②広報紙等の発行 広報紙「よろこび」を発行するほか，公民館ホームページやインスタ等を活用して公民館関連情報を発信します。 ③芸術・文化活動の推進 芸術祭や市美展を開催し，市民の創作活動の成果を発表するとともに，市民に広く芸術鑑賞の機会を提供します。 ④地区まちづくり委員会活動の推進（１０地区公民館） 各地区公民館を拠点に，住民主体（地区まちづくり委員会等による企画・運営）の学びや地域づくり活動を推進するほか，地域福祉や防災力の向上に取り組みます。 また，関係団体等と連携・協力し，地域の魅力や特性を生かしながら，地域の子どもから大人までを対象とした各種事業を実施するとともにコミュニティ・スクールへ寄与します。 ⑤公民館研究集会の開催 まちづくり連絡協議会事業 公民館や地区まちづくり活動等に携わる市民が一堂に会し，地域づくり活動の成果や課題を共有するとともに，先進的な活動等を学ぶなど，鹿嶋市における社会教育施設「公民館」の機能向上と市民主体のまちづくり活動の更なる発展を目指します。 ⑥て～ら祭の開催 中央公民館を拠点に活動する市民団体と連携して，中央公民館まつり「て～ら祭」を開催し，活動発表の機会と，人々が笑顔で集い交流し学ぶ機会を提供します。
事業の成果は？	○市民カレッジの開催（受講者実人数　168 人） ・第１回「警察署体験ツアー」親子：31 人 ・第２回「スマホ教室」一般（高齢者）：20 人 ・第３回「防災ディキャンプ 」子ども：35 人 ・第４回「鹿嶋の歴史　歴史講座」一般：39 人 ・第５回「織物講座～ストラップ作り」：13 人 ・第６回「Coffee セミナー 」：30 人 ○中央公民館広報紙の発行（年４回発行：回覧・電子配布） ○て～ら祭（２日間）来場者数　約 2,847 人 ○市美術展覧会の開催（６日間）出品 154 点，鑑賞者数 815 人 ○鹿嶋市芸術祭の開催（６日間）出品 307 点，鑑賞者数 979 人 ○伝統文化親子体験教室 ・和紙絵体験教室（４回）：親子 35 組 75 人　・陶芸体験教室：親子等 16 人 ○公民館事業委託　10 地区まちづくり委員会活動 講座，公民館まつり，住民体育祭，健康づくり事業，地区防災訓練等 ○まちづくり連絡協議会事業 １０地区まちづくり委員会で組織する連絡協議会を設置し,相互の情報交換や研修会等を開催し,社会変化に対応できる持続可能な体制づくりと活動の活性化を図った。
寄附金の活用	10 地区まちづくり委員会活動活動（講座，公民館まつり等）の経費として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　中央公民館

ご指定の使い道	3.豊かな鹿嶋文化を共に作り育む
充当した事業名	文化財保護経費
充当額	1,000,000 円
どんな事業？	
事業の成果は？	○指定文化財の管理業務，調査等を実施するとともに，ミニ博物館における企画展示やデジタル博物館の更新等を行い，鹿嶋の歴史の周知を図った。 ・報酬（市史刊行調査員，文化財専門検討委員会委員） ・文化財保護専門嘱託職員（職員手当，共済費含む） ・旅費（費用弁償） ・印刷製本（惣代行事日記（元治年間）） ・機器保守点検，警備委託料 ・草刈委託（ハマナス自生南限地，郡家跡，夫婦塚古墳ほか） ・樹木伐採委託（神野地内危険木） ・ミニ博物館運営委託，展示替業務委託 （ミニ博物館ココシカ年間来館者数 6,987 人） ・ライセンス使用料（デジタルアーカイブ編集ソフト）
寄附金の活用	ミニ博物館ココシカの運営のための経費として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　社会教育課

ご指定の使い道	4.多様なライフスタイルを応援する
充当した事業名	市民参加のまちづくり事業
充当額	1,913,000 円
どんな事業？	 市民参加のまちづくり事業（事業コード：5616）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2024 事業費：2,243千円　／　①+②割合：91.7% （事業費内訳／①一般財源：2,056千円　②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 地域づくり推進課 内線　301 ［目的］ ①市民活動団体が自立した活動を実施できるよう支援する。 ②市民活動団体の活動内容にあわせ，各行政担当部局とのつながりをつくる。 ［期待する効果］ 市民活動団体の活動の充実により，行政だけでは解決が難しい地域課題の解決。 ［事業内容］ ①市民活動支援制度交付金 ・ボランティア活動交付金 ・茨城県提案型共助社会づくり支援事業交付金 ②市民活動保険（損害賠償補償・傷害補償） ③市民活動団体の情報を発信 ④市民活動団体交流機会の創出 ▲市民活動の活性化を図るボランティアマッチング会 当事業では，市民活動団体の活動に対して様々な支援を行っています。 交付金交付の際は，団体の活動が多分野に及ぶため，各部局からの意見を求めるなど，関連ある担当部局との関わりを強く持てるよう，よりよい団体支援に努めていきます。 今後も地域課題解決にその活力を生かせるよう，各市民活動団体が自立し市民に寄り添った地域貢献ができるよう，支援していきます。 13
事業の成果は？	○需用費　会議時飲料代 ○役務費　市民活動保険料　795,730 円 ○使用料及び賃借料　九反田池隣接地借地料（3 年ごと契約） ○負担金，補助金及び交付金 ・負担金　チャレンジ茨城県民会議　10,000 円 ・補助金　コミュニティ交付金（仲町区の山車の修繕等）2,500,000 円 ・交付金　市内ボランティア団体への交付金（計 15 団体） ①ボランティア活動交付金（1 年目 50,000 円）　14 団体 ②県提案型共助社会づくり事業交付金　1 団体　555,000 円 ○市民相談室へ寄せられた相談等の件数＝883 件（前年度比+196 件） ＜内訳＞ ①市長への手紙＝受付件数　129 件（+40 件） ・「市長への手紙」のポスト(市内 18 箇所)から手紙を回収し回答する。 ②ご意見メール＝受付件数　296 件（+69 件） ・メールで,行政に対する意見・提言・質問等を受付し回答する。 ③要望書・要請書＝受付件数　9 件　（-20 件） ・行政に関する要望等を受付し回答する。当室受付分のみ。 ④庁内相談・電話相談等＝受付件数　449 件（+107 件）　等
寄附金の活用	ボランティア交付金など市民活動を支援するための経費として使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　地域づくり推進課

ご指定の使い道	4.多様なライフスタイルを応援する
充当した事業名	総合戦略推進事業
充当額	2,624,000 円
どんな事業？	 総合戦略推進事業（事業コード：5504） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2024（単年度） 事業費：31,689千円　／　①＋②割合：55.2% （事業費内訳／①一般財源：17,501千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 政策推進課，スタジアム周辺整備推進室 内線　211，511 「第四次鹿嶋市総合計画」や「鹿嶋市総合戦略（2022年度版）」に掲げる市の将来像「Colorful Stage Kashima」を実現するため，地方創生に不可欠な総合戦略事業を推進します。 企業誘致補助金（事業費15,000千円，政策推進課） •【目的／期待する効果】 ・新規立地のインセンティブを設けることで民間企業の進出を促進し，市民の就業の選択肢を増やすことにより，人口の社会増及び地域経済の活性化を目指します。 •【事業内容】 ・新しい業態（ＩＴ関連企業）の企業を誘致し，中心市街地内の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援します。 オンライン関係人口創出（事業費3,025千円，政策推進課） •【目的／期待する効果】 ・鹿嶋市に興味を持つ関係人口を増加させ，移住やふるさと納税のきっかけを創るとともに，コミュニティ内での会話をデータ分析し，施策へ反映可能なエビデンスの抽出を行います。 •【事業内容】 ・令和３年11月にオンライン上に開設した「KASHIMA Coroful Base」を通して市の魅力を発信するとともに，双方向のコミュニケーションで市政に関する意見・データを集めます。 現スタジアム周辺用地測量（事業費13,664千円，スタジアム周辺整備推進室） •【事業内容】 ・現スタジアム周辺において，今後市にとって有効な利活用を図っていくため，土地の境界と面積を測量し，公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施します。 7
事業の成果は？	○現スタジアム周辺において，公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施し，今後市にとって有効な利活用を図っていくための基礎的な調査として,土地の境界や面積等の整理が図られた。 オンライン関係人口創出事業の推進により，本市オンライン関係人口は，60,808 人（R7.3.31 時点）まで増加し，コミュニティきっかけのふるさと納税額が増加した。 また，新しい業態（ＩＴ関連企業）の企業を誘致し，中心市街地内（宮中地内）の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援した。〃 ○オンライン関係人口創出事業 ○企業誘致補助金
寄附金の活用	オンライン関係人口創出のための経費として使わせていただきました。
担当部署	政策企画部　政策推進課

ご指定の使い道	5.スポーツに親しみ健康を維持する
充当した事業名	体育施設管理費
充当額	7,663,000 円
どんな事業？	**体育施設管理費**（事業コード：3256）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：1995- 事業費：204,539千円　／　①+②割合：91.2% （事業費内訳／①一般財源：182,860千円，②起債：3,700千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） スポーツ推進課，教育施設課 内線　561，532 ［目的］ 市民がスポーツに親しみ，健康の保持増進を図るため，スポーツ施設の適正な維持管理・運営を行い，良好なスポーツ環境づくりに努めます。 ［期待する効果］ ・市民がスポーツに親しみ，安全に楽しめる場所等の確保 ・市民のスポーツ活動の促進，競技スポーツの水準向上 ・民間の運営ノウハウ等を活用した新たな魅力の創出，など ［事業内容］ ○指定管理者（民間ノウハウ等を活用）による運動施設の管理・運営 「鹿嶋市運動施設条例」の規定に基づき，次の運動施設の管理運営を行います。 ①鹿嶋市立カシマスポーツセンター（メイン・サブアリーナ・柔道場・剣道場・弓道場・トレーニング室） ②ト伝の郷運動公園多目的球技場　③鹿嶋市立大野第1球場　④鹿嶋市立はまなす公園球場 ⑤高松緑地（多目的球技場・野球場・庭球場・クラブハウス・温水プール） ⑥鹿嶋市立高松球場　⑦鹿嶋市立北海浜多目的球技場（グラウンド・野球場） ⑧鹿嶋市立中央公民館（体育館・庭球場） ⑨いきいきゆめプール（学校プールと市民プール併用する屋内温水プール） ○学校スポーツ施設の開放 「鹿嶋市立小学校及び中学校のスポーツ施設の開放に関する条例」に基づき，市立学校スポーツ施設を，学校教育に支障が無い範囲で市民のスポーツ活動に開放します。（要登録） ・開放施設：市立小・中学校　17校の体育館・校庭等　（小学校　12校，中学校　5校） ・登録団体，利用者数：119団体，登録者2,000人，延利用人数76,901人（令和4年度実績） ○各運動施設の維持補修 ネーミングライツを導入し，市民が安全にスポーツ活動に利用できるよう施設の維持を図ります。 75
事業の成果は？	○運動施設の安全安心な管理運営 各運動施設の管理運営について，指定管理者制度を導入し市民に使いやすい環境づくりを整えた。 ・スポーツセンター利用実績：104,141 人 ・ト伝の郷運動公園多目的球技場利用実績：129,871 人 ・大野第一，はまなす公園球場利用実績：7,393 人 ・高松緑地（多目的，野球場，庭球場）利用実績：34,516 人 ・高松緑地温水プール利用実績：27,242 人 ・北海浜多目的球技場利用実績：6,729 人 ・高松球場利用実績：1,320 人 ・中央公民館体育館・庭球場利用実績：34,138 人 ・いきいきゆめプール利用実績：30,614 人 ○市立 17 小・中学校の運動施設（体育館，校庭等）を，学校教育に支障が無い範囲で市民スポーツ活動に開放し，市民スポーツの振興を図られた。 ・登録団体：124 団体　2,051 人登録 ・年間利用実績：延べ 86,436 人 ○市民等のスポーツ活動場所として適正な管理運営を行いスポーツ環境と整えた。 ・新浜緑地運動施設利用実績：5,564 人
寄附金の活用	各種スポーツ施設を運営するための指定管理料として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　スポーツ推進課

ご指定の使い道	5.スポーツに親しみ健康を維持する
充当した事業名	社会体育振興事業
充当額	3,000,000 円
どんな事業？	 74 社会体育振興事業（事業コード：5339） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2011- 事業費：15,257千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：15,257千円　②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） スポーツ推進課 内線　561 市民のスポーツに対する関心と理解を深め，スポーツ・健康づくり活動を促進するため，地域やスポーツ団体等と連携して，各種スポーツ大会や健康づくり教室等を開催します。また，地域におけるスポーツ活動の充実を図るため，各スポーツ団体の運営に対する補助，スポーツ指導者の育成支援に取り組みます。 ［期待する効果］ ・市民のスポーツや健康づくり活動等の普及促進 ・スポーツ団体等の体制強化，スポーツ指導力の水準向上 ・スポーツを通じた健康増進，青少年の健全育成　など 公民連携事業（みんなのスポーツフェスタ，水上スキー体験＆水辺の安全教室） 【スポーツ大会・イベント等の開催】 ①サッカーフェスティバルの開催 ・部門別（ジュニア，ジュニアユース，ユース，レディース）に，鹿嶋市のシンボルスポーツのサッカー大会を開催します。全国各地から１００チーム以上参加予定。 ②塚原卜伝杯武道大会の開催 小学生・中学生を対象として，鹿嶋市の伝統である武道大会（柔道・剣道）を開催します。 （柔道の部‥県内から６０チーム参加予定，剣道の部‥県内外から８０チーム参加予定） ③公民連携事業の推進 民間企業や地域のスポーツ団体，市民団体等と協力して，幅広い世代の方が一緒に楽しめる体験型の「スポーツ×健康づくり」イベント等を開催します。 ④健康・スポーツ教室の開催 スポーツ推進委員が地区(公民館)と連携し，地域にあったスポーツ・健康教室等を開催します。 サッカーフェスティバル 卜伝杯武道大会 【スポーツ団体・指導者の育成支援】 ・鹿嶋市スポーツ協会を通じ，各スポーツ団体等への支援 ・スポーツ指導者養成講座等の開催 ・全国スポーツ大会等出場者への報奨金 【ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸｽﾎﾟｰﾂの普及】 ・バスケフェスタ（3×3）の開催 ・ボッチャ競技の普及，大会開催 ・ブラインドサッカー体験会の開催など 【スポーツ情報の提供】 ・鹿嶋市ホームページ（かしまスポーツナビ）で，各種スポーツイベント・スポーツ少年団活動等を紹介
事業の成果は？	各種スポーツ大会やスポーツ教室等市民がスポーツを楽しむ（する・みる・支える）機会を提供し，市民スポーツの促進が図られた。 〇各種スポーツ事業等 ・サッカーフェスティバルの開催 夏季：ｼﾞｭﾆｱﾕｰｽ，ﾕｰｽ，ｼﾞｭﾆｱ,ﾚﾃﾞｨｰｽの部:計 104 ﾁｰﾑ 春季：U-17　ﾌｧｰｽﾄ，ｾｶﾝﾄﾞ　計 28 ﾁｰﾑ ７人制：小学,中学,ｵｰﾌﾟﾝ,ｴﾝｼﾞｮｲ,ｼﾆｱ,ﾚﾃﾞｨｰｽの部：計 35 ﾁｰﾑ ・塚原卜伝杯武道大会（柔道の部：39 ﾁｰﾑ・剣道の部：95 ﾁｰﾑ） ・スポーツ事業負担金 駅伝大会：62 ﾁｰﾑ　427 人参加，バスケットボールフェスタ（3X3）大会　34 ﾁｰﾑ エンジョイスポーツ（市民ゴルフ・ボーリング大会）：252 人参加 フットサル大会：小学生,中学生,ﾚﾃﾞｨｰｽ,ｴﾝｼﾞｮｲ,ﾁｬﾝﾋﾟｵﾝの部　計 152 ﾁｰﾑ 地区対抗球技大会（ﾎﾞｯﾁｬ）：10 地区 40 ﾁｰﾑ ・健康づくりスポーツ教室　38 回　延 1,223 人参加 ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業（委託料） ブラインドサッカー元日本代表選手を市内の２小学校に派遣し，参加した児童はブラインドサッカー（パラリンピック競技）の体験を通して，パラスポーツへの興味・関心の向上や，障がいのある人への理解を深めることができた。 〇公民連携事業　　みんなのスポーツフェスタ　（年 10 回：2,890 人）　等
寄附金の活用	サッカーフェスティバル大会や駅伝大会等の各種スポーツ事業負担金に活用しました。
担当部署	教育委員会　スポーツ推進課

ご指定の使い道	6.予防と適切な医療により心身ともに健康に過ごす
充当した事業名	予防接種経費
充当額	11,727,000 円
どんな事業？	

予防接種経費（事業コード:5523 ）

鹿嶋市

総事業費：　－　千円　／　期間：2024
事業費：146,782千円　／　①+②割合：99.5%
（事業費内訳／①一般財源：146,034千円，②起債：0千円）

□ 法定受託事務
■ 自治事務（義務）
■ 自治事務（任意）

保健センター
内線　435

［目的］ 予防接種法に基づく予防接種を実施し，感染症疾患の発生と蔓延を予防し，公衆衛生の向上及び健康増進に寄与します。

［期待する効果］ 接種を受けた個人が免疫を獲得することにより，感染症の発生予防と症状の軽減化を図り，同時に集団発生を防ぎます。

【定期予防接種】

予防接種の種類		対象年齢		公費助成額
A類	B型肝炎	1歳未満		全額
	ロタ	1価：生後6週から24週		
		5価：生後6週から32週		
	ヒブ（HIB） インフルエンザ菌b型	生後2か月から5歳未満		
	小児用肺炎球菌			
	四種混合 （ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）	生後2か月から 7歳6か月未満		
	BCG	1歳未満		
	麻しん・風しん混合	1期	1歳から2歳未満	
		2期	年長	
	水痘	1歳から3歳未満		
	二種混合（ジフテリア・破傷風）	11歳から13歳未満		
	日本脳炎	1期	生後6か月から 7歳6か月未満	
		2期	9歳から13歳未満	
	子宮頸がん	小学校6年生から		
		高校1年生迄		
B類	インフルエンザ（季節性）	65歳以上他		1,500円
	高齢者用肺炎球菌			3,000円

35

【任意予防接種】

予防接種の種類	対象年齢	公費助成額
おたふくかぜ	1歳から5歳未満	3,000円
インフルエンザ（季節性）	1歳から小学校	1,000円
	中学校1年生から3年生	1,500円
	妊婦	1,500円
風しん	平成2年4月1日以前に生まれた ①妊娠を希望する女性 ②妊婦の夫	3,000円

【風疹の追加的対策】

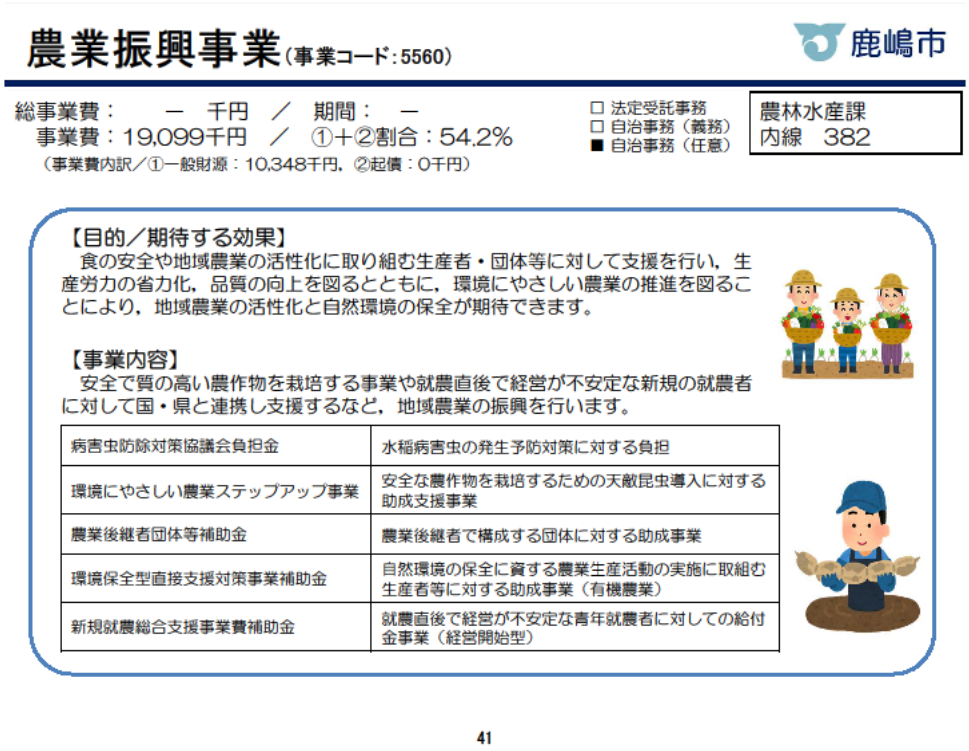
子どもの頃に風しんの予防接種を受ける機会がなかった世代の男性に対し，風しんの抗体検査と予防接種を**無料**で受けることができる**クーポン券を交付**し，感染予防を図ります。

対象者	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
実施期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日まで（3年間）延長
実施内容	①風しんの抗体検査
	②抗体検査の結果で十分な抗体がなかった場合の予防接種

＊定期予防接種…予防接種法に基づいて接種
A類…接種対象者又はその保護者等に接種の努力義務が課されます。
B類…主に個人予防に重点。努力義務無し。
＊任意予防接種…予防接種法に定めがなく、被接種者（又はその保護者等）の自由意思による接種です。

事業の成果は？	○予防接種法に基づく予防接種とその啓発を実施し，健康の保持に寄与することができた。 【定期予防接種】 BCG　330 人　B 型肝炎　926 人　ヒブ　405 人 小児用肺炎球菌　1,260 人　四種混合　501 人 五種混合　842 人　麻しん風しん混合(Ⅰ期・Ⅱ期)　751 人 水痘　610 人　日本脳炎(Ⅰ期・Ⅱ期)　1,529 人 二種混合　370 人　インフルエンザ(高齢者)　9,807 人 高齢者肺炎球菌　119 人　子宮頸がん　1,678 人（うちキャッチアップ：1,380 人） ロタウイルス　661 人　新型コロナウイルス（高齢者）3,738 人 【風しんの追加的対策】 抗体検査　104 人　予防接種　13 人 【任意予防接種】 インフルエンザ(小児)　4,565 人 インフルエンザ(妊婦)　146 人 おたふくかぜ　266 人 成人風しん　3 人
寄附金の活用	定期予防接種等の個別接種委託料として使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　保健センター

ご指定の使い道	7.既存産業のチャレンジを応援する
充当した事業名	海水浴場管理運営事業
充当額	5,000,000 円
どんな事業？	 46 海水浴場管理運営事業（事業コード：5576）　鹿嶋市 総事業費：　－ 千円　／　期間：2008－ 事業費：12,974千円　／　①＋②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：12,974千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 商工観光課 内線　390 ［目的］鹿嶋市における重点地域資源となっている下津・平井の両海岸において，夏の海水浴シーズンに，安全で快適な海水浴場を開設・運営します ［期待する効果］県外から多くの海水浴客が訪れ地元での宿泊や飲食をしていただくことで，地元商業等の経済活動が活発化する ［事業内容］ ・下津・平井の海水浴場の開設（7月中旬～8月中旬） （ライフガードチームによる常時監視） ・鹿嶋市海岸清掃（市内7カ所） ▲遠浅の海岸 ▲海岸一斉清掃 ▲鹿嶋ライフガードチームの皆さん
事業の成果は？	○開設期間中，海水浴を安全に楽しんでいただくために監視やパトロールを実施し，監視時間内では大きな事故もなく終えることができた。下津と平井を合わせて約 3.7 万人が来場した。 ・海水浴場開設期間（下津・平井） 7/13(土)～8/18(日)，37 日間 来場者数：約 37,600 人
寄附金の活用	海水浴場開設のための委託料として使わせていただきました。
担当部署	経済振興部　商工観光課

ご指定の使い道	7.既存産業のチャレンジを応援する
充当した事業名	農業振興事業
充当額	1,495,000 円
どんな事業？	 農業振興事業（事業コード：5560） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：19,099千円　／　①+②割合：54.2% （事業費内訳／①一般財源：10,348千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 農林水産課 内線　382 【目的／期待する効果】 食の安全や地域農業の活性化に取り組む生産者・団体等に対して支援を行い，生産労力の省力化，品質の向上を図るとともに，環境にやさしい農業の推進を図ることにより，地域農業の活性化と自然環境の保全が期待できます。 【事業内容】 安全で質の高い農作物を栽培する事業や就農直後で経営が不安定な新規の就農者に対して国・県と連携し支援するなど，地域農業の振興を行います。 病害虫防除対策協議会負担金 ／ 水稲病害虫の発生予防対策に対する負担 環境にやさしい農業ステップアップ事業 ／ 安全な農作物を栽培するための天敵昆虫導入に対する助成支援事業 農業後継者団体等補助金 ／ 農業後継者で構成する団体に対する助成事業 環境保全型直接支援対策事業補助金 ／ 自然環境の保全に資する農業生産活動の実施に取組む生産者等に対する助成事業（有機農業） 新規就農総合支援事業費補助金 ／ 就農直後で経営が不安定な青年就農者に対しての給付金事業（経営開始型） 41
事業の成果は？	○担い手農家や新規就農者等の育成，園芸施設整備等による産地強化や農地の集約化等が推進され，農業経営の安定や向上が図られた。 ・鹿嶋農業振興地域整備計画作成委託 ・認定農業者等連絡協議会負担金（認定農業者数　108 名） ・病害虫防除対策協議会負担金（散布申込者数 75 名，防除散布面積 136ha） ・儲かる産地支援事業補助金 （ICT や高性能機械導入に係る費用補助：JA なめがたしおさいほか） ・農業経営研究会補助金 ・しおさい青果物生産部青年部支援事業補助金 ・新規就農総合支援事業補助金（継続受給 2 名） ・環境にやさしい農業ステップアップ支援事業補助金 （天敵昆虫導入に対する助成：JA なめがたしおさい） ・農業災害資金利子助成（平成 30 年台風 24 号　1 名，令和元年台風 19 号　8 名）
寄附金の活用	環境にやさしい農業ステップアップ支援事業補助金に使わせていただきました。
担当部署	経済振興部　農林水産課

ご指定の使い道	8.未来に繋がる産業を創出する
充当した事業名	港湾振興事業
充当額	2,000,000 円
どんな事業？	 港湾振興事業（事業コード：2124） 鹿嶋市 総事業費：　－ 千円　／　期間：　－ 事業費：3,175千円　／　①＋②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：3,175千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 港湾エネルギー振興課 内線　514 ◆ 鹿島臨海工業地帯の海上輸送基地である鹿島港が地域の所得や雇用に及ぼす影響は非常に大きく，地域経済の成長には港湾の継続的な発展が必要不可欠です。 市では令和４年度に策定した「洋上風力発電事業推進ビジョン」の実現にチャレンジするとともに，関係機関と連携して鹿島港の整備・利活用促進に取り組み，地域経済の活性化を目指します。 ☆洋上風力発電事業推進ビジョンの実現に向けた取組み 【目的・期待する効果】洋上風力発電設備の基地港湾である鹿島港（外港地区）を中核として，洋上風力関連産業の総合拠点化により，地域産業の活性化を図り，「次世代も輝く雇用ある鹿嶋」を目指します。 【事業内容】ビジネスマッチングイベントなどの開催や産業誘致のための取組みなど sustainable city KASHIMA&WIND 鹿嶋市洋上風力 ▲PR動画はこちら ▲経済と暮らしを支える港づくり全国大会での意見発表の様子 ☆安全で使いやすい鹿島港の実現に向けた要望活動と利活用の促進事業 【目的・期待する効果】静穏度確保に向けた港湾施設の整備促進のための要望活動や，鹿島港の利活用を促進するためのポートセールス活動等を関係機関と連携して実施します。 【事業内容】鹿島港振興協会や茨城県港湾協会による中央要望やコンテナ貨物集荷促進事業など 5
事業の成果は？	○鹿嶋市洋上風力発電事業推進ビジョンの実現に向けた取組み ・国・県・企業等との協議及びヒアリング：36 回 ・先進港視察の実施（長崎県五島市，北海道石狩湾新港） ・風力発電ワークショップの実施：鹿嶋まつりブース出展 （10 月６日　参加人数：60 名+保護者） ・出前講座：三笠公民館（12 月７日　参加人数：23 名） ・鹿島港洋上風力発電セミナーへの参加及び登壇 （２月 15 日　参加人数：約 200 名） ○港湾振興に向けた取組み ・要望活動（中央要望：11 月 13 日，11 月 25 日　意見交換会：３回　） ・国・県・港湾関係団体並びに出資団体等の総会，各種会議への参加 ・鹿島港コンテナ貨物集荷促進事業 （助成対象：1,542 本　鹿嶋市負担率：3.5%） ・鹿島港セミナー（２月 18 日　参加人数：約 150 名）
寄附金の活用	港湾振興のための各種会議等に係る負担金として使わせていただきました。
担当部署	政策企画部　港湾エネルギー振興課

ご指定の使い道	8.未来に繋がる産業を創出する
充当した事業名	総合戦略推進事業
充当額	5,000,000 円
どんな事業？	 総合戦略推進事業（事業コード：5504） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2024（単年度） 事業費：31,689千円　／　①＋②割合：55.2% （事業費内訳／①一般財源：17,501千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 政策推進課，スタジアム周辺整備推進室 内線　211，511 「第四次鹿嶋市総合計画」や「鹿嶋市総合戦略（2022年度版）」に掲げる市の将来像「Colorful Stage Kashima」を実現するため，地方創生に不可欠な総合戦略事業を推進します。 企業誘致補助金（事業費15,000千円，政策推進課） •【目的／期待する効果】 ・新規立地のインセンティブを設けることで民間企業の進出を促進し，市民の就業の選択肢を増やすことにより，人口の社会増及び地域経済の活性化を目指します。 •【事業内容】 ・新しい業態（ＩＴ関連企業）の企業を誘致し，中心市街地内の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援します。 オンライン関係人口創出（事業費3,025千円，政策推進課） •【目的／期待する効果】 ・鹿嶋市に興味を持つ関係人口を増加させ，移住やふるさと納税のきっかけを創るとともに，コミュニティ内での会話をデータ分析し，施策へ反映可能なエビデンスの抽出を行います。 •【事業内容】 ・令和３年11月にオンライン上に開設した「KASHIMA Coroful Base」を通して市の魅力を発信するとともに，双方向のコミュニケーションで市政に関する意見・データを集めます。 現スタジアム周辺用地測量（事業費13,664千円，スタジアム周辺整備推進室） •【事業内容】 ・現スタジアム周辺において，今後市にとって有効な利活用を図っていくため，土地の境界と面積を測量し，公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施します。 7
事業の成果は？	○現スタジアム周辺において，公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施し，今後市にとって有効な利活用を図っていくための基礎的な調査として,土地の境界や面積等の整理が図られた。 オンライン関係人口創出事業の推進により，本市オンライン関係人口は，60,808 人（R7.3.31 時点）まで増加し，コミュニティきっかけのふるさと納税額が増加した。 また，新しい業態（ＩＴ関連企業）の企業を誘致し，中心市街地内（宮中地内）の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援した。〃 ○オンライン関係人口創出事業 ○企業誘致補助金
寄附金の活用	現スタジアム周辺における公共用地等区域の用地測量委託料に使わせていただきました。
担当部署	政策企画部　スタジアム周辺整備推進室

ご指定の使い道	8.未来に繋がる産業を創出する
充当した事業名	商工業振興事業経費
充当額	1,120,000 円
どんな事業？	 商工業振興事務経費（事業コード：2177） 鹿嶋市 総事業費：　－ 千円　／　期間：－ 事業費：28,744千円　／　①＋②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：28,744千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 商工観光課 内線　390 ［目的］商工業の振興を図るため経営基盤の強化に向けた支援策を充実するとともに，商工会と連携し創業スクールを開催するなど，商業の担い手づくりを推進します ［期待する効果］中心市街地を中心に新たな店舗の出店や起業をする方が増え，賑わいの創出につながる ［事業内容］ ・チャレンジショップ支援事業（新規出店者への改修費等の補助） ・鹿嶋市商工会への補助（講演会，セミナー等の事業費補助） ・鹿嶋まつりの開催（地域商業等の活性化） ・中心市街地活性化の推進（商業地の再生，交流人口の拡大） ◀鹿嶋まつり（2023年10月） チャレンジショップ新規開店▶（2023年12月） Hiromaru Soup 45
事業の成果は？	○新たな賑わいの創出，地域消費の拡大を図るため，チャレンジショップ補助事業や創業支援事業等を実施し，空き店舗解消２件，新規創業者 21 人に繋がった。10 月に開催した鹿嶋まつりでは，２日間で約２万４千人が来場した。 ・事業者情報発信支援事業補助金 ・鹿嶋人ギャラリーレンタルブース借上 ・市商工会補助金 （市内事業者支援,創業支援事業,地域総合振興事業など） ・ジェトロ茨城貿易情報センター負担金 ・中心市街地活性化協議会運営負担金 ・チャレンジショップ支援事業補助金（交付件数２件） ・鹿嶋まつり補助金
寄附金の活用	「チャレンジショップ補助金」として中心市街地への新たな店舗出店（新規出店 2 件）を応援する資金として活用しました。
担当部署	経済振興部　商工観光課

ご指定の使い道	9.豊かな鹿嶋の海や緑を未来へつなぐ事業
充当した事業名	ごみ処理施設管理経費
充当額	30,893,000 円
どんな事業？	 ごみ処理施設管理経費（事業コード：3218） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：388,056千円　／　①＋②割合：75.0% （事業費内訳／①一般財源：262,246千円，②起債：28,800千円） □ 法定受託事務 ■ 自治事務（義務） □ 自治事務（任意） 廃棄物対策課 内線　357 ［目的・期待する効果］ 鹿嶋市立衛生センター『リサイクル施設』及び『資源化施設』の適正な管理運営により，市内における廃棄物（不燃ごみ・粗大ごみ）及び資源物を継続的かつ効率的に処理するとともに，搬入された廃棄物を選別し資源化することで，資源循環型社会の形成を推進し，ごみの減量化，処理費用の削減を図ります。 ［主な管理経費］ ・リサイクル施設及び資源化施設管理運営委託料 …… 290,458千円 ・廃家電等処理委託料 …… 7,516千円 ・不適物処分委託料（埋立処分）…… 16,522千円 ・廃プラスチック等運搬委託料（焼却処理）…… 3,817千円 ・不適物再資源化委託料（ガラス類）…… 3,366千円 ・乾電池等最終処分委託料 …… 2,074千円 ・大規模改修工事費…… 38,500千円 ・その他（施設運営に要する消耗品，光熱水費など）…… 25,803千円 リサイクル施設 （不燃ごみ・粗大ごみの受入） 資源ゴミ　もえるゴミ　もえないゴミ 今後の対応 令和６年４月の分別変更（不燃の一部⇒可燃）に伴う"ごみ質の変化や搬入量"に応じて，リサイクル施設の運営体制を見直します。 また，現施設の老朽化対策による延命化と併せ，「プラスチック資源循環法」に基づく，リサイクルの推進を図るため，引き続き，**リサイクル体制の再構築と施設整備に関する検討**を進めてまいります。 21
事業の成果は？	○ごみ処理施設（リサイクル施設・資源化施設）の適正な管理運営を行い，搬入された一般廃棄物を適切に中間処理することで，ごみの減量化・資源化を推進した。 ・燃料費（軽油，ＬＰガス） ・消防設備保守点検，電気保安業務委託料，警備委託料 ・廃家電等処理委託料 ・ごみ処理施設管理委託料（リサイクル施設管理費） ・不適物処分委託料（リサイクル施設分埋立処分費等） ・廃プラスチック等運搬委託料 ・資源化施設管理委託料（資源化施設管理費） ・不適物再資源化委託料（ガラス等のリサイクル料） ・廃棄物処理委託料（不燃ごみ等） ・容器包装等再商品化業務委託料 ・乾電池等最終処分委託料（乾電池・蛍光灯処分費） ・施設改修及び大規模改修工事費（破砕機・集塵設備他） ・備品購入費（コンテナ購入） ・最終処分負担金（北茨城市）※基準額 10 万円＋処分量 113ｔ×500 円 ・施設利用負担金，協議会負担金　　等
寄附金の活用	資源化施設の管理費に使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　廃棄物対策課

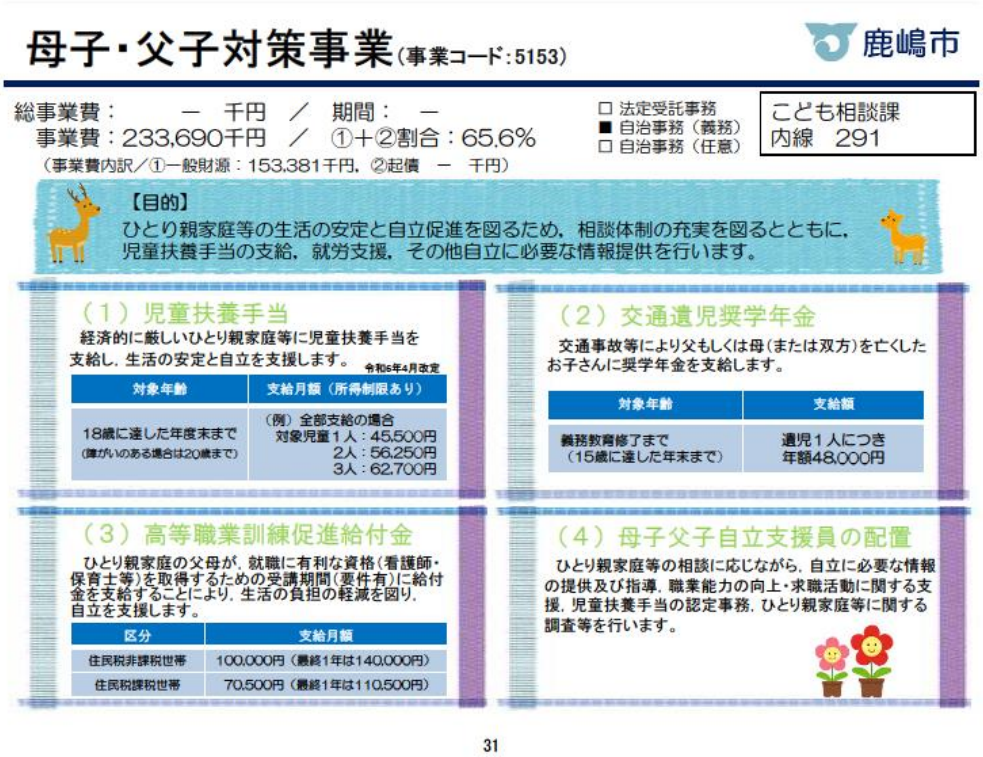
ご指定の使い道	9.豊かな鹿嶋の海や緑を未来へつなぐ事業
充当した事業名	緑化推進事業
充当額	3,000,000 円
どんな事業？	**緑化推進事業**（事業コード：5582）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：6,637千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：6,637千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 施設管理課 内線　421 **［目的・期待する効果］** **～美しいまちづくりの推進～** 鹿嶋沿道緑化事業「花いっぱい運動」を通して培ってきた市民協働による「潤いある美しいまちづくり」と「小さなおもてなし」を推進します。 市民ボランティアの参加，協力を得て花苗の定植を実施し，多くの市民が参加，協働することで繋がりを深める機会をつくります。 **［事業の概要］** 「花いっぱい運動」 ・場所 神宮坂，下津通り，沿道花壇 ・定植時期 （春）　6月頃 （秋）　11月頃 ・花の種類 （春）　マリーゴールド （秋）　パンジー（白） パンジー（黄）
事業の成果は？	○市民参加のまちづくりの一環として『花いっぱい運動』を継続して実施した。 ・消耗品費 ・樹木管理委託料 桜ﾃﾝｸﾞｽ病除去 ・沿道緑化委託料 「花いっぱい運動」育苗業務委託 ６月育苗：マリーゴールド黄色　30,000 本 11 月育苗：パンジー黄色　15,000 本・白色 15,000 本 「花いっぱい運動」花苗運搬業務委託　計２件 耕運，除草，灌水　計４件 「花いっぱい運動」 神宮坂・下津通り・沿道花壇 春期：令和６年６月 15 日（土） 秋期：令和６年 11 月 16 日（土）
寄附金の活用	花いっぱい運動に使うマリーゴールドやパンジーの苗を育てるための経費などに使わせていただきました。
担当部署	都市整備部　施設管理課

ご指定の使い道	10.コンパクトで安全なまちをつくる
充当した事業名	災害対策経費
充当額	1,781,000 円
どんな事業？	
事業の成果は？	○災害応急対応に係る経費 8/16 台風第７号の災害対応及び避難所運営設備等の充実が図られた。 ・報酬 ・職員手当等(災害対応職員時間外勤務手当) ・需用費 消耗品費 避難所運営用物品，備蓄用非常食等 ・委託料 災害対策委託料 8/16 台風第７号災害対策委託 ・工事請負費 土のうステーション設置工事（７箇所） ・負担金 土地改良区排水施設運転負担金(災害対応運転経費) 県防災情報ﾈｯﾄﾜｰｸｼｽﾃﾑ負担金 被災者生活再建支援ｼｽﾃﾑ負担金　　等
寄附金の活用	災害用非常食の購入や災害対策委託料などに使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　交通防災課

ご指定の使い道	11.スマートで持続可能なまちをつくる事業
充当した事業名	情報政策推進費
充当額	2,000,000 円
どんな事業？	 4 情報政策推進費（事業コード：2110） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2022-2026 事業費：102,420千円　／　①＋②割合：96.2% （事業費内訳／①一般財源：98,496千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） DX・行革推進室，総務課 内線　510，551 【目的／期待する効果】 昨今の社会のデジタル化の進展に伴い，行政にも更なるICTの利活用が求められています。令和３年度に策定した第四次鹿嶋市情報化計画に基づき，スマートシティの実現に向けて，ＩＣＴの適切な管理や行政デジタル・トランスフォーメーション（ＤＸ）を進め，市民サービスの向上及び事務の効率化を図ります。 計画の目指す姿　誰もが，どこでも，簡単に行政サービスを受けられます 今後の厳しい財政，縮小する職員数に対応できます 有効な行政データが提供され，どこでもデータを利用できます 【事業内容】 DXの推進 ・対話型ＡＩ，音源文字起こし・ノーコードツールの各種ＤＸツールを新たに導入します。また，ＲＰＡ・AI-OCR，電子申請フォーム等を継続して運用します。 業務システムの標準化 ・地方公共団体情報システム（住民記録システムなど基幹業務系20システム）の標準化に向けた準備を進めます。 ICT基盤の運用管理 ・ＯＡ機器，ネットワーク，各種業務システムの運用，管理を行います。
事業の成果は？	○DX の推進 業務の自動化や手続きの電子化を進め，業務時間の大幅削減と市民利便性の向上を実現。各種ツールのライセンス使用料を拠出しDX の推進環境を整備した。 ・RPA：３課３業務で稼働，削減効果 701 時間 ・AI-OCR：５課 11 業務で稼働，削減効果 216 時間 ・電子申請システム：310 の手続きで 17,417 件の利用，削減効果 1,779 時間 ・AI 文字起こしソフト：議事録作成の効率化，削減効果 1,257 時間 ・生成 AI：ChatGPT 等の活用，削減効果 744 時間 ・ノーコードツール：14 の業務でアプリ稼働，業務フローを効率化 ・グループウェア，業務用チャット等のライセンスを適正に管理し，業務間連携を促進 ○ICT 基盤の適切な管理 ICT 資産の一元管理やネットワーク環境の整備を通じて，安定的なシステム運用と全庁的なデジタル活用の基盤強化を図った。 ・ICT 機器類賃貸借，庁内業務システムの運用，電算処理委託等による効果的な業務執行環境の確保 パソコン 866 台，プリンタ 68 台，管理サーバ類リース 住民記録システム借上料，電算処理委託料 ・ネットワークの適正管理（設定委託）による安全な ICT 基盤環境の確保　等
寄附金の活用	効果的な業務執行環境を確保するための電算処理委託料等に使わせていただきました。
担当部署	DX・行革推進室

ご指定の使い道	11.スマートで持続可能なまちをつくる事業
充当した事業名	ふるさと納税推進事業
充当額	5,389,000 円
どんな事業？	 ふるさと納税推進事業（事業コード：5507） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2015- 事業費：188,535千円　／　①+②割合：100.0% （事業費内訳／①一般財源：188,535千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） ふるさと納税戦略室，財政課 内線　388，252 ふるさと納税制度（ふるさと納税戦略室） 出身地や応援したいと思う地方公共団体に対し寄付をした場合に，所得税や住民税から一定の控除が受けられる制度です。鹿嶋市では，寄附額に応じ，地元特産品等を返礼品として贈呈しています。また，地元事業者の皆様のご協力のもと，寄附者から選ばれる【カシマ】を目指し，ふるさと納税制度の充実に努めています。 人気返礼品　「干し芋」　「はまぐり・タコ」 企業版ふるさと納税制度（財政課） 令和４年４月に「鹿嶋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が国から地域再生計画の認定を受けたことから，企業版ふるさと納税にご協力いただける民間企業等から積極的に寄附を募集し，地域の課題解決のための事業推進に努めております。 目的・期待する効果 地元産業の活性化，交流人口の増加，市の知名度の向上，歳入の増加，地域課題の解決等 これまでの寄附総額 平成26年4月～令和５年12月　・・・　13億1,783万5千円 全国の寄附者に選ばれる【カシマ】に向けた取組み 鹿嶋市ふるさと納税のＰＲ強化 ・ポータルサイト等による情報発信及びRPP広告の強化 ・自治体版クラウドファンディングによる寄附募集 ・庁内体制の強化（専任職員の配置） ・事業者のブランド力を活用したPR活動 鹿嶋市と地元事業者との協力体制 ・返礼品の新規開発・掘り起しによる品数の増 ・既存返礼品のブラッシュアップ →返礼品取扱地元事業者等との連携・調整 ・寄附者に選ばれる新しい返礼品開発 令和６年度　歳入予算額　３億円 39
事業の成果は？	○ふるさと納税寄附額増，地域経済活性化のため以下の取り組みを実施した。 ＊掲載ポータルサイトの増加 ポータルサイト数 16 社（前年度比７社増） ７社増加によるふるさと納税への寄与：寄附額 42,745 千円増 ＊新規参入事業者　26 事業者（96 事業者） ＊返礼品の追加：452 品増（1,110 品）　うち成約返礼品 563 品 ＊ふるさと納税型クラウドファンディングの実施 ①犬・猫の避妊・去勢手術支援プロジェクト　２回 犬猫の避妊去勢手術助成のため　寄附額 1,461 千円 ②使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング ４ジャンル９事業で実施　寄附額 1,887 千円 *積極的なＰＲ実施によるメディア露出の増 産経新聞ほか掲載 16 社（７社増） *ふるさとチョイス AWARD2024　こども未来賞受賞 中学生提案返礼品の実現化プロジェクト
寄附金の活用	返礼品をお手元に届けるための経費などに使わせていただきました。
担当部署	経済振興部　ふるさと納税戦略室

ご指定の使い道	12.その他
充当した事業名	教育センター活動経費
充当額	15,000,000 円
どんな事業？	 教育センター活動経費（事業コード：5305） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2015- 事業費：35,554千円　／　①+②割合：90.5% （事業費内訳／①一般財源：32,183千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 教育指導課 内線　525 【背景】 子どもと学校を取り巻く環境は大きく変化し，特別な配慮を要する児童生徒，子育てに悩む保護者，それらの対応に不安を抱く教職員が年々増加し，教育相談の拡充が求められている。 【目的】 子ども，保護者，教職員を総合的，専門的に支援する。 【事業概要】 ①専門スタッフによる効果的な学校（園）の支援体制の確立 ②教職員研修，研究の充実 ③児童・生徒の不登校，長期欠席対策の支援 ④教育情報の発信と教育関係資料の収集 【利用実績】 平成27年開所後，相談者や利用者は年々増加。令和4年度利用者，相談者数：7,003件 ●専門スタッフの配置 ①教育指導員：　子育てや教育に関する悩み等について，総合的に相談。 ②就学相談員：　特別な支援を必要とするお子さんを持つ保護者の様々な相談に応じ，より良い就学を支援。 ③適応指導教室相談員：　学校生活への復帰や社会的自立を目指し，学校や家庭と連携し活動。 63
事業の成果は？	●教育指導員を配置し，教育力向上及び教職員の専門職としての資質と技能向上に寄与した。また教育相談の充実に努め，子育てや教育に関する悩み等について，助言や指導を行った。 ●就学相談員を配置し，特別な支援を必要とする幼児・児童生徒に対する教育的支援の充実と支援体制の整備を促進した。 ●適応指導教室相談員を配置し，様々な理由で学校に行けない，教室に入れない児童生徒の学校生活への復帰や社会的自立を支援した。 ・教育相談：51 件・就学相談：763 件・適応指導関係相談（通級者含む）1,755 件
寄附金の活用	教育センターで相談業務等を担う職員の人件費として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　教育指導課

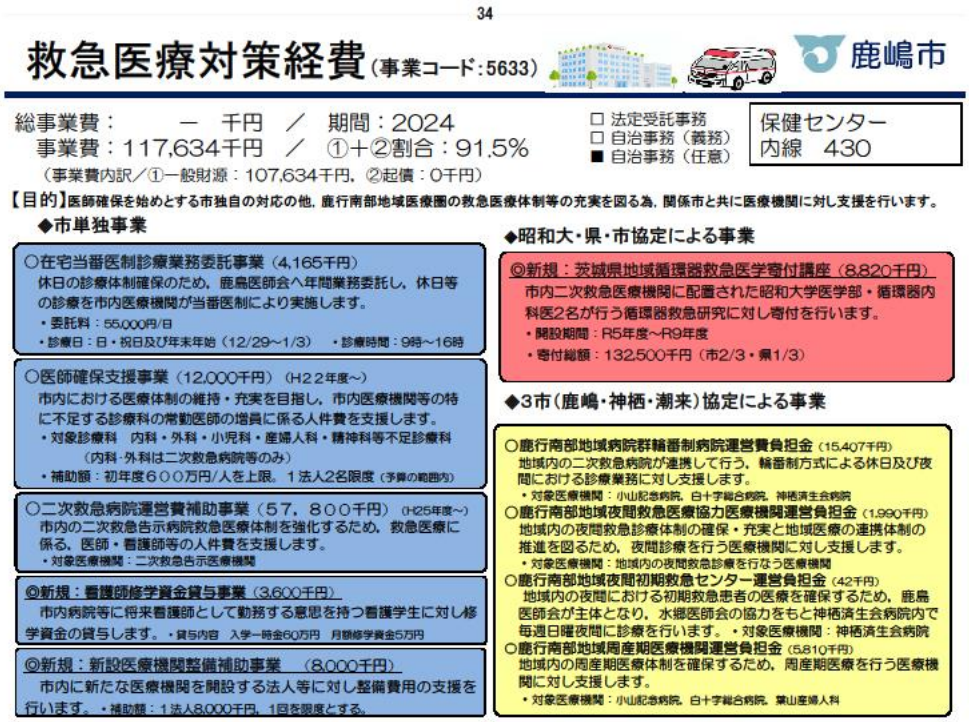
ご指定の使い道	12.その他
充当した事業名	母子・父子対策経費
充当額	32,513,000 円
どんな事業？	 母子・父子対策事業（事業コード：5153）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：233,690千円　／　①+②割合：65.6% （事業費内訳／①一般財源：153,381千円，②起債　－　千円） □ 法定受託事務 ■ 自治事務（義務） □ 自治事務（任意） こども相談課 内線　291 【目的】 ひとり親家庭等の生活の安定と自立促進を図るため，相談体制の充実を図るとともに，児童扶養手当の支給，就労支援，その他自立に必要な情報提供を行います。 （1）児童扶養手当 経済的に厳しいひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し，生活の安定と自立を支援します。　令和6年4月改定 対象年齢：18歳に達した年度末まで（障がいのある場合は20歳まで） 支給月額（所得制限あり）：（例）全部支給の場合　対象児童1人：45,500円　2人：56,250円　3人：62,700円 （2）交通遺児奨学年金 交通事故等により父もしくは母（または双方）を亡くしたお子さんに奨学年金を支給します。 対象年齢：義務教育修了まで（15歳に達した年末まで） 支給額：遺児1人につき年額48,000円 （3）高等職業訓練促進給付金 ひとり親家庭の父母が，就職に有利な資格（看護師・保育士等）を取得するための受講期間（要件有）に給付金を支給することにより，生活の負担の軽減を図り，自立を支援します。 区分：住民税非課税世帯　支給月額：100,000円（最終1年は140,000円） 区分：住民税課税世帯　支給月額：70,500円（最終1年は110,500円） （4）母子父子自立支援員の配置 ひとり親家庭等の相談に応じながら，自立に必要な情報の提供及び指導，職業能力の向上・求職活動に関する支援，児童扶養手当の認定事務，ひとり親家庭等に関する調査等を行います。 31
事業の成果は？	○母子父子自立支援員を配置し，ひとり親への就労支援やその他自立に必要な情報提供，相談を行うことで，ひとり親家庭の支援の推進を図った。 ・母子父子自立支援嘱託職員１人（報酬，職員手当，共済費，旅費） 相談受付件数　286 件　　訪問件数　85 件 ・児童扶養手当（奇数月に支給） 受給者数　母子 409 人　父子 21 人　養育者 1 人 うち，新規認定者　44 人(そのうち父子 2 人) ・高等職業訓練促進給付金等　6 件(うち令和 5 年からの継続　5 件) ・子育て支援短期利用事業委託料 ・その他(需用費，役務費，返還金)
寄附金の活用	児童扶養手当を支給するための経費として使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　こども相談課

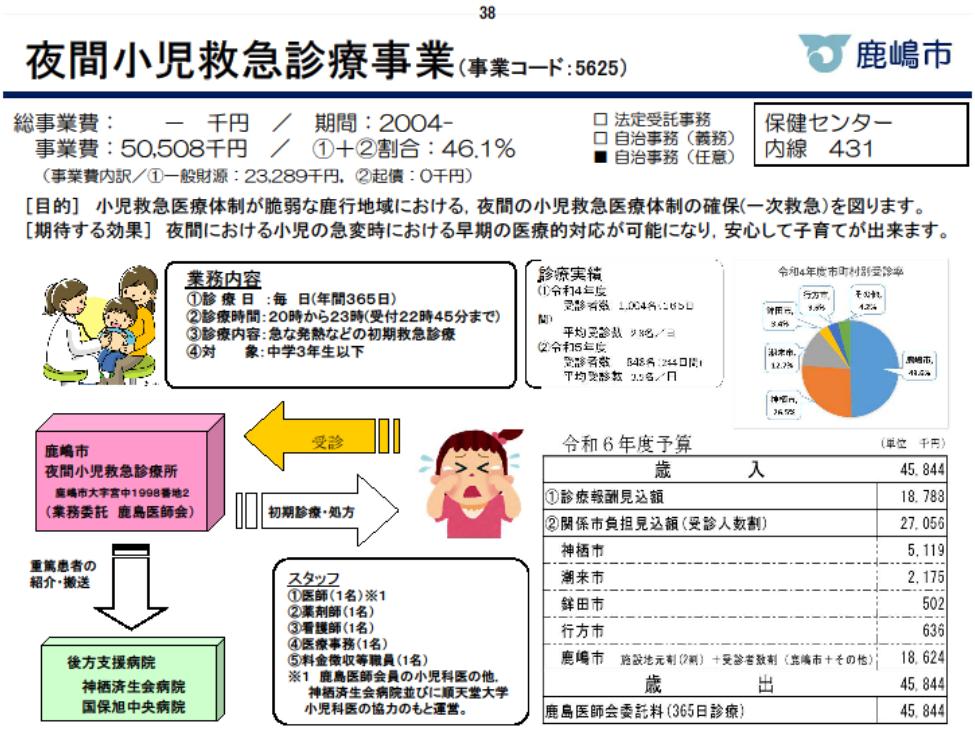
ご指定の使い道	12.その他
充当した事業名	水産振興対策経費
充当額	3,992,000 円
どんな事業？	44 **水産振興対策経費**（事業コード：2176）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：9,343千円　／　①+②割合：99.5% （事業費内訳／①一般財源：9,293千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 農林水産課 内線　382 **【目的／期待する効果】** 水産物に親しむ機会を提供し，鹿島灘沿岸漁業の総合的な振興を図るとともに，水産資源や環境生態系の保全，地域漁業の活性化を目的とし，漁業の振興及び安定した漁業経営が期待できます。 **【事業内容】** 鹿島灘はまぐり祭り事業負担金（平成17年度～）：鹿島灘沿岸漁業の水産振興のため水産物に親しむ機会の提供 漁業振興推進事業補助金（平成17年度～）：・資源保護事業・密漁船監視活動事業 ・後継者育成事業・漁場調査事業 環境・生態系保全活動支援交付金（平成22年度～）：北浦沿岸ヨシ帯の刈取り等の保全活動
事業の成果は？	○水産関係団体との連携により，水産資源の保全，地域の活性化，漁業の啓発等の総合的な振興を図った。 ・調査委託料 ・船溜施設管理業務委託（市内 14 箇所） ・施設維持補修工事 ・水難救助対策負担金 ・はまぐりまつり事業負担金 ・漁業振興推進事業補助金 資源保全事業（密漁監視活動・漁場調査活動・ハマグリ放流），地域活性化事業（シラス等の推進・普及ＰＲ） ・環境・生態系保全活動支援交付金 ヨシ帯保全活動（1.14ha） ・負担金（県栽培漁業協会，霞ヶ浦北浦水産振興協議会等） ・その他（消耗品費，光熱水費）
寄附金の活用	水難救助対策負担金などに使わせていただきました。
担当部署	経済振興部　農林水産課

ご指定の使い道	12.その他
充当した事業名	学校図書館経費（小学校・中学校）
充当額	2,008,000 円
どんな事業？	66 **学校図書館経費**（事業コード：小学校5341・中学校5342）　鹿嶋市 総事業費：　－ 千円　／　期間：2007年（H19）～　□ 法定受託事務 事業費：44,916千円　／　①+②割合：100%　□ 自治事務（義務）　■ 自治事務（任意） （事業費内訳／①一般財源：44,916千円，②起債　0千円） 中央図書館 電話　83-2510 ［目的］ 学校図書館の機能の充実・強化を行うことで，児童の自主的な学習を支援するとともに，積極的な読書活動を促す場を提供する。 ［期待する効果］ 豊かな人間形成や情操教育に資する場としてだけでなく，高度化する情報社会に対応するための学習の場として相応しい環境を提供し，健全な教養育成に資することができる。 ［事業内容］ ○市内すべての小中学校に学校司書を配置 ○快適な読書環境を整備 ○図書館資料のデータベース化およびネットワーク化 ○公共図書館との連携による読書活動の推進 ○各学校図書館の資料を共有化 ○定期的な蔵書構成の見直し　など
事業の成果は？	【小学校分】 ○全小学校に学校図書館司書を配置（兼任含む）し，児童が利用しやすい図書館づくりに取り組んだ。イベントや館内掲示等を活用し，児童の図書への関心を高め，読書習慣が身に付く環境整備が図れた。 ・消耗品費（こども新聞，図書整理用消耗品等） ・使用料及び賃借料（学校図書館用 WEB システム使用料） ・備品購入費（図書） 【中学校分】 ○全中学校に学校図書館司書を配置（小学校と兼任）し，生徒が利用しやすい図書館づくりに取り組んだ。イベントや館内掲示等を活用し，生徒の読書習慣を継続させ，学習意欲の向上が図れた。 ・消耗品費（中高生新聞，図書整理用消耗品等） ・使用料及び賃借料（学校図書館用 WEB システム使用料） ・備品購入費（図書）
寄附金の活用	小中学校の図書を購入する費用として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　中央図書館

ご指定の使い道	【クラウドファンディング型】 犬・猫の避妊・去勢手術支援で，人と動物が安全に暮らせるまちを目指して！
充当した事業名	犬猫の避妊・去勢手術助成補助金
充当額	1,461,000 円
どんな事業？	**犬猫の避妊・去勢手術助成補助金**　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：2,210千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：2,210千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 環境政策課 内線　352 **[目的・期待する効果]** 市では，犬猫の無秩序な繁殖を抑制し，人と動物が安全に暮らすため，動物の愛護と管理についての理解を高めるため，また，犬猫の殺処分頭数を少しでも減らすことの一助となるよう，飼い犬や猫の避妊・去勢手術の一部を補助する「鹿嶋市犬ねこの避妊手術又は去勢手術補助金」事業を継続して実施しています。 **[事業の概要]** 補助金の額 犬の避妊・去勢手術１頭の補助金額　上限5,000円 猫の避妊・去勢手術１頭の補助金額　上限3,000円 ※当数の制限はありません。 令和5年度の補助実績　580件 犬：避妊64件，去勢51件 猫：避妊252件，去勢213件 補助金額の総計　1,953,200円
事業の成果は？	○鹿嶋市民が飼育する犬と猫の避妊・去勢手術費用の一部を補助金として援助した。 【補助実績】 犬：避妊　50 件，去勢　51 件 猫：避妊　221 件，去勢　182 件 合計 504 件
寄附金の活用	鹿嶋市民の方が飼育する犬と猫の避妊・去勢手術費用の一部を補助金として支援するために使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　環境政策課

ご指定の使い道	【クラウドファンディング型】 アントラーズの未来をみんなで 2024
充当した事業名	ホームタウン推進事業ほか
充当額	71,127,000 円
どんな事業？	**ホームタウン推進事業**　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：－　千円　／ □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 政策推進課 9月1日から10月31日の期間で，クラウドファンディングプロジェクト「アントラーズの未来をみんなで2024」を実施。 本プロジェクトにより集まった寄附金は，トップチームの練習拠点であるクラブハウストレーニンググラウンドの土壌改良に活用し，より良い練習環境の提供により、選手のパフォーマンス向上とチームの強化を目指します。 **[プロジェクトの内容]** 【企画名】　クラウドファンディングプロジェクト「アントラーズの未来をみんなで2024」 【資金用途】　トレーニンググラウンドの土壌改良 【実行者】　鹿島アントラーズ×鹿嶋市 【目標金額】　8,000万円 【実施期間】　令和6年9月1日（日曜日）9時00分　～　令和6年10月31日（木曜日）23時00分
事業の成果は？	ふるさと納税型 GCF を実施し，鹿島アントラーズの選手がより良い環境で練習できるよう，施設整備のための支援を行った。 〇鹿島アントラーズホームタウン支援金 ・ふるさと納税型 GCF による支援金
寄附金の活用	鹿島アントラーズのトレーニンググラウンド土壌改良の支援を行うための資金として活用しました。
担当部署	政策企画部　政策推進課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ①医師数全国ワースト２位に地域でも，安心して生活できる医療体制を作る！
充当した事業名	救急医療対策経費
充当額	240,000 円
どんな事業？	 34 救急医療対策経費（事業コード：5633）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2024 事業費：117,634千円　／　①＋②割合：91.5% （事業費内訳／①一般財源：107,634千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 保健センター 内線　430 【目的】医師確保を始めとする市独自の対応の他，鹿行南部地域医療圏の救急医療体制等の充実を図る為，関係市と共に医療機関に対し支援を行います。 ◆市単独事業 ○在宅当番医制診療業務委託事業（4,165千円） 休日の診療体制確保のため，鹿島医師会へ年間業務委託し，休日等の診療を市内医療機関が当番医制により実施します。 ・委託料：55,000円/日 ・診療日：日・祝日及び年末年始（12/29～1/3）　・診療時間：9時～16時 ○医師確保支援事業（12,000千円）（H22年度～） 市内における医療体制の維持・充実を目指し，市内医療機関等の特に不足する診療科の常勤医師の増員に係る人件費を支援します。 ・対象診療科　内科・外科・小児科・産婦人科・精神科等不足診療科（内科・外科は二次救急病院等のみ） ・補助額：初年度６００万円/人を上限。１法人2名限度（予算の範囲内） ○二次救急病院運営費補助事業（５７，８００千円）（H25年度～） 市内の二次救急告示病院救急医療体制を強化するため，救急医療に係る，医師・看護師等の人件費を支援します。 ・対象医療機関：二次救急告示医療機関 ◎新規：看護師修学資金貸与事業（3,600千円） 市内病院等に将来看護師として勤務する意思を持つ看護学生に対し修学資金の貸与します。・貸与内容　入学一時金60万円　月額修学資金5万円 ◎新規：新設医療機関整備補助事業　（8,000千円） 市内に新たな医療機関を開設する法人等に対し整備費用の支援を行います。・補助額：１法人8,000千円，1回を限度とする。 ◆昭和大・県・市協定による事業 ◎新規：茨城県地域循環器救急医学寄付講座（8,820千円） 市内二次救急医療機関に配置された昭和大学医学部・循環器内科医2名が行う循環器救急研究に対し寄付を行います。 ・開設期間：R5年度～R9年度 ・寄付総額：132,500千円（市2/3・県1/3） ◆3市（鹿嶋・神栖・潮来）協定による事業 ○鹿行南部地域病院群輪番制病院運営費負担金（15,407千円） 地域内の二次救急病院が連携して行う，輪番制方式による休日及び夜間における診療業務に対し支援します。 ・対象医療機関：小山記念病院，白十字総合病院，神栖済生会病院 ○鹿行南部地域夜間救急医療協力医療機関運営負担金（1,990千円） 地域内の夜間救急診療体制の確保・充実と地域医療の連携体制の推進を図るため，夜間診療を行う医療機関に対し支援します。 ・対象医療機関：地域内の夜間救急診療を行なう医療機関 ○鹿行南部地域夜間初期救急センター運営負担金（42千円） 地域内の夜間における初期救急患者の医療を確保するため，鹿島医師会が主体となり，水郷医師会の協力をもと神栖済生会病院内で毎週日曜夜間に診療を行います。・対象医療機関：神栖済生会病院 ○鹿行南部地域周産期医療機関運営負担金（5,810千円） 地域内の周産期医療体制を確保するため，周産期医療を行う医療機関に対し支援します。 ・対象医療機関：小山記念病院，白十字総合病院，葉山産婦人科
事業の成果は？	○市内の医療体制・初期救急医療の充実及び鹿行南部地域(鹿嶋市・潮来市・神栖市)の二次救急医療体制を維持することにより，市民の安全安心に寄与することができた。 ・協定による事業(鹿行南部地域３市鹿嶋市・潮来市・神栖市) １ 鹿行南部地域病院群輪番制運営費負担金 診療日:夜間(午後６時～翌午前８時)　休日(午前８時～午後６時) 協定医療機関:鹿行南部地域二次救急告示病院 (小山記念病院・白十字総合病院・神栖済生会病院) 令和６年度実績　当番日延べ日数：437 日　　患者延べ数：5,336 人(12.2 人/日) ２ 鹿行南部地域夜間救急医療機関運営費負担金 令和６年度実績　５医療機関 (小山記念病院･白十字総合病院･神栖済生会病院・鹿島ハートクリニック・島医院) 準夜：1,289 人(1,100 円/人)　午後８時～午後 10 時 深夜：2,130 人(1,600 円/人)　午後 10 時～翌午前７時 合計 3,419 人(うち鹿嶋市 1,316 人) ３ 鹿行地域初期救急センター運営費負担金 開設　平成 27 年９月から毎週日曜日　午後７時～午後 10 時 新型コロナウイルス感染症により運営体制が確保できず令和２年度から休診 負担金はシステム等の維持費
寄附金の活用	看護師を目指す学生のための看護師修学貸付金として使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　保健センター

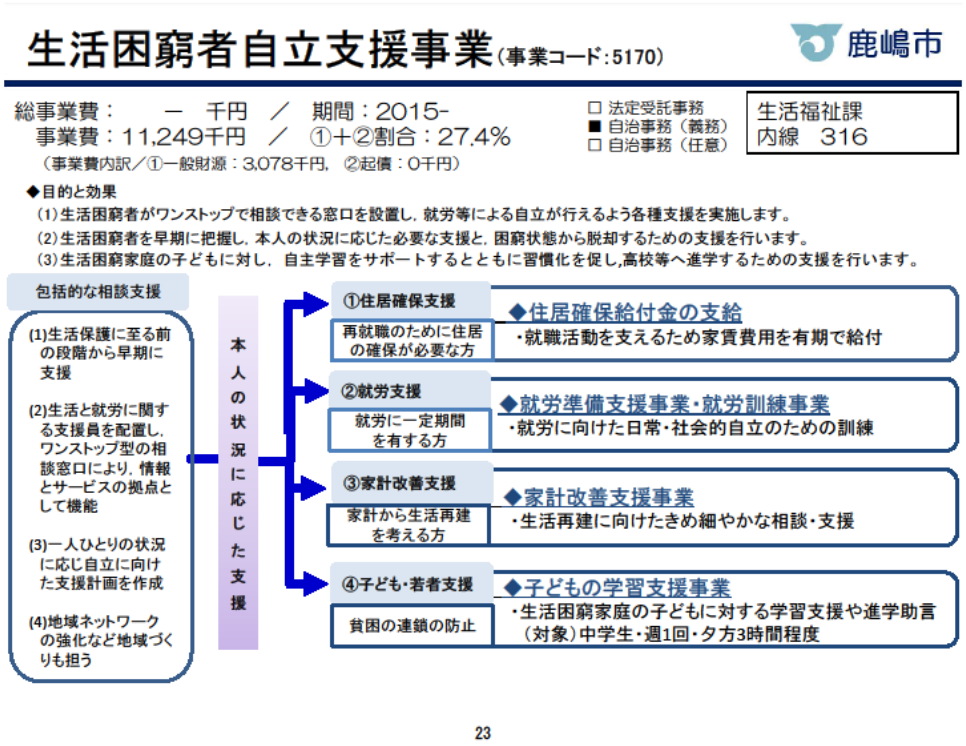
ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ①医師数全国ワースト２位に地域でも，安心して生活できる医療体制を作る！
充当した事業名	夜間小児救急診療事業
充当額	300,000 円
どんな事業？	 38 夜間小児救急診療事業（事業コード：5625） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2004- 事業費：50,508千円　／　①＋②割合：46.1% （事業費内訳／①一般財源：23,289千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 保健センター 内線　431 ［目的］ 小児救急医療体制が脆弱な鹿行地域における，夜間の小児救急医療体制の確保(一次救急)を図ります。 ［期待する効果］ 夜間における小児の急変時における早期の医療的対応が可能になり，安心して子育てが出来ます。 業務内容 ①診 療 日 ：毎　日(年間365日) ②診療時間：20時から23時(受付22時45分まで) ③診療内容：急な発熱などの初期救急診療 ④対　　象：中学3年生以下 診療実績 ①令和4年度 ②令和5年度 令和4年度市町村別受診率 鹿嶋市 夜間小児救急診療所 鹿嶋市大字宮中1998番地2 （業務委託　鹿島医師会） 受診 初期診療・処方 重篤患者の紹介・搬送 後方支援病院 神栖済生会病院 国保旭中央病院 スタッフ ①医師（1名）※1 ②薬剤師（1名） ③看護師（1名） ④医療事務（1名） ⑤料金徴収等職員（1名） ※1 鹿島医師会員の小児科医の他，神栖済生会病院並びに順天堂大学小児科医の協力のもと運営。 令和６年度予算 （単位　千円） 歳　入　45,844 ①診療報酬見込額　18,788 ②関係市負担見込額（受診人数割）　27,056 神栖市　5,119 潮来市　2,175 鉾田市　502 行方市　636 鹿嶋市　18,624 歳　出　45,844 鹿島医師会委託料（365日診療）　45,844
事業の成果は？	○夜間における小児の初期救急体制を整備することにより，鹿行地域の小児科不足による不安を軽減することができた。 365 日　午後８時～午後 11 時診療 受診者 1,104 人(平均 3.0 人/日)，うち休日 525 人(平均 4.3 人/日) ・診療業務委託料 ・医薬材料費及び消耗品費等 ・電算機等借上
寄附金の活用	夜間小児救急診療所での医師の診察に係る経費に使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　保健センター

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ②なりたい自分へ！子どもたちの願いに寄りそう学びの環境を創出！
充当した事業名	教育センター活動経費
充当額	200,000 円
どんな事業？	教育センター活動経費（事業コード：5305）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2015- 事業費：35,554千円　／　①+②割合：90.5% （事業費内訳／①一般財源：32,183千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 教育指導課 内線　525 【背景】 子どもと学校を取り巻く環境は大きく変化し，特別な配慮を要する児童生徒，子育てに悩む保護者，それらの対応に不安を抱く教職員が年々増加し，教育相談の拡充が求められている。 【目的】 子ども，保護者，教職員を総合的，専門的に支援する。 【事業概要】 ①専門スタッフによる効果的な学校（園）の支援体制の確立 ②教職員研修，研究の充実 ③児童・生徒の不登校，長期欠席対策の支援 ④教育情報の発信と教育関係資料の収集 【利用実績】 平成27年開所後，相談者や利用者は年々増加。令和4年度利用者，相談者数：7,003件 ●専門スタッフの配置 ①教育指導員：　子育てや教育に関する悩み等について，総合的に相談。 ②就学相談員：　特別な支援を必要とするお子さんを持つ保護者の様々な相談に応じ，より良い就学を支援。 ③適応指導教室相談員：　学校生活への復帰や社会的自立を目指し，学校や家庭と連携し活動。 63
事業の成果は？	●教育指導員を配置し，教育力向上及び教職員の専門職としての資質と技能向上に寄与した。また教育相談の充実に努め，子育てや教育に関する悩み等について，助言や指導を行った。 ●就学相談員を配置し，特別な支援を必要とする幼児・児童生徒に対する教育的支援の充実と支援体制の整備を促進した。 ●適応指導教室相談員を配置し，様々な理由で学校に行けない，教室に入れない児童生徒の学校生活への復帰や社会的自立を支援した。 ・教育相談：51 件・就学相談：763 件・適応指導関係相談（通級者含む）1,755 件
寄附金の活用	教育センターで相談業務等を担う職員の人件費に使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　教育指導課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ②なりたい自分へ！子どもたちの願いに寄りそう学びの環境を創出！
充当した事業名	英語指導事業経費
充当額	251,000 円
どんな事業？	 英語指導事業経費（事業コード：1043） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：76,158千円　／　①+②割合：99.5% （事業費内訳／①一般財源：75,788千円②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 教育指導課 内線　525 英語を「聞く」「読む」「話す」「書く」ことの言語活動を通して，簡単な情報や考えなどを理解し、表現し、伝えあうことで、コミュニケー ションを図る資質・能力を育成します。 〔小学校〕　言語や文化について体験的に理解するとともに，コミュニケーション能力の基礎を育成する。 〔中学校〕　４技能の総合的な育成及び即興的にやり取りする力を育成する。 ALT（外国語指導助手）派遣 【目的】 ネイティブスピーカーとの授業や日常的なコミュニケーションを通じて，標準的な英語音声に触れる機会を確保する。ALTの発話を聞いて内容を理解するとともに、正確な発音を習得する。 【事業内容】 市内幼・保・認定こども園，小・中学校にALTを派遣する。 ALTによる英会話教室（イングリッシュラウンジ）を実施する。 ALTが中学校においてオールイングリッシュの授業を行う。 （年間20時間） 【対象】 市内幼・保・認定こども園（月1回） 市内小学校（10名） 市内中学校（5名） さらに イングリッシュ アーバンキャンプ の実施 【会場】 TGG（東京都） 【内容】 オールイングリッシュの英語体験 【対象】 小学5・6年生 （30名） 外部試験（英検IBA）の実施 【目的】 ・確かな英語力を把握することで「生徒自らの学習の調整」「キャリアの意識」につなげる。 ・結果の分析を行い，教師の授業改善につなげる。 【事業内容】 外部試験　英検 IBA を実施する。 ・2技能【WS版】（書くこと，話すこと）を市独自で実施。 ・2技能【RL版】（読むこと，聞くこと）を県で実施。 【対象】 市内中学校 ３年生 【評価】 中学校卒業段階で英検3級相当以上の割合を、全ての学校で 割以上を目指す。 【背景・根拠】 教育振興基本計画（文部科学省 R5） 方針１：グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成 目標４：グローバル社会における人材育成 61
事業の成果は？	●入試制度，全国学力・学習状況調査において，４技能(LRSW)の英語力を測定することとなるため，中学校英検 IBA（４技能）を実施し，客観的に英語力を捉える機会を設けた。 ●英語力向上スーパーバイザーによる学校訪問指導，ALT への研修を行うことで ALT の指導力の均一化を図った。 ●授業改善プロジェクト等教職員研修を通して，育むべき資質能力，指導と評価の一体化を図るための学習評価について確認することができた。 ●中学校英検 IBA，英語教育実施状況調査においては中学校３年生における英検３級程度以上の割合は 55.4%となった。 ・旅費（姉妹都市協定調印式・フィリピン共和国・ダナオ市） ・需用費（英語指導用教材購入） ・役務費（英語関連事業保険代） ・委託料（ALT 派遣：ALT15 人／外部テスト検定料） ・使用料及び賃借料（アーバンキャンプ会場使用料など）
寄附金の活用	英語指導助手（ALT）の派遣委託料に使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　教育指導課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ②なりたい自分へ！子どもたちの願いに寄りそう学びの環境を創出！
充当した事業名	国語・算数指導事業経費
充当額	100,000 円
どんな事業？	 62 国語・算数指導事業経費（事業コード：1063） 鹿嶋市 総事業費：－　千円　／　期間：2023- 事業費：2,112千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：2,112千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 教育指導課 内線　525 目的 児童生徒の「国語」「算数・数学」の学力を向上させる。 国語は、言語能力を育成するため 算数・数学は、論理的思考を育成するため 現状 「令和5年度全国学力・学習状況調査における全国平均との比較」 ・小6　国語：上回る　算数：下回る ・中3　国語：上回る　数学：下回る →今後の目標：国平均を全ての学校で上回る 事業内容 ●授業改善プロジェクトの実施 ・教員の指導力向上を図る ・それぞれの教科で年３回実施 ・推進校における公開授業と，大学教授による指導・講話 ・対象：教員 ●よむYOMUワークシートの活用 ・新聞記事を基に作成された問題 ・文章を読み解く力などの向上 ・対象：小学４年生から中学３年生
事業の成果は？	●令和６年度全国学力・学習状況調査における全国平均との比較 ・小６　国語：下回る　算数：下回る ・中３　国語：下回る　数学：下回る ・報償費（授業改善 PJ 講師謝礼） ・使用料及び賃借料（読解力向上デジタル補助教材導入経費）
寄附金の活用	国語・算数の授業改善プロジェクトの講師の謝礼として使わせていただきました。
担当部署	教育委員会　幼児教育課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ③Sastainable city KASHIMA & WIND
充当した事業名	港湾振興事業
充当額	259,000 円
どんな事業？	 港湾振興事業（事業コード：2124） 鹿嶋市 総事業費：　－ 千円　／　期間：　－ 事業費：3,175千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：3,175千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 港湾エネルギー振興課 内線　514 ◆ 鹿島臨海工業地帯の海上輸送基地である鹿島港が地域の所得や雇用に及ぼす影響は非常に大きく，地域経済の成長には港湾の継続的な発展が必要不可欠です。 市では令和４年度に策定した「洋上風力発電事業推進ビジョン」の実現にチャレンジするとともに，関係機関と連携して鹿島港の整備・利活用促進に取り組み，地域経済の活性化を目指します。 ☆洋上風力発電事業推進ビジョンの実現に向けた取組み 【目的・期待する効果】洋上風力発電設備の基地港湾である鹿島港（外港地区）を中核として，洋上風力関連産業の総合拠点化により，地域産業の活性化を図り，「次世代も輝く雇用ある鹿嶋」を目指します。 【事業内容】ビジネスマッチングイベントなどの開催や産業誘致のための取組みなど sustainable city KASHIMA&WIND ▲PR動画はこちら ▲経済と暮らしを支える港づくり全国大会での意見発表の様子 ☆安全で使いやすい鹿島港の実現に向けた要望活動と利活用の促進事業 【目的・期待する効果】静穏度確保に向けた港湾施設の整備促進のための要望活動や，鹿島港の利活用を促進するためのポートセールス活動等を関係機関と連携して実施します。 【事業内容】鹿島港振興協会や茨城県港湾協会による中央要望やコンテナ貨物集荷促進事業など 5
事業の成果は？	○鹿嶋市洋上風力発電事業推進ビジョンの実現に向けた取組み ・国・県・企業等との協議及びヒアリング：36 回 ・先進港視察の実施（長崎県五島市，北海道石狩湾新港） ・風力発電ワークショップの実施：鹿嶋まつりブース出展 （10 月６日　参加人数：60 名+保護者） ・出前講座：三笠公民館（12 月７日　参加人数：23 名） ・鹿島港洋上風力発電セミナーへの参加及び登壇 （２月 15 日　参加人数：約 200 名） ○港湾振興に向けた取組み ・要望活動（中央要望：11 月 13 日，11 月 25 日　意見交換会：３回　） ・国・県・港湾関係団体並びに出資団体等の総会，各種会議への参加 ・鹿島港コンテナ貨物集荷促進事業 （助成対象：1,542 本　鹿嶋市負担率：3.5%） ・鹿島港セミナー（２月 18 日　参加人数：約 150 名）
寄附金の活用	港湾振興のための各種会議等に係る負担金として使わせていただきました。
担当部署	政策企画部　港湾エネルギー振興課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ④耳を傾け，ともに歩む。困難を抱える人を地域で支える鹿嶋市
充当した事業名	生活困窮者自立支援事業
充当額	100,000 円
どんな事業？	
事業の成果は？	○専任の生活困窮者自立支援員を配置し，生活困窮者に対し，相談支援や就労支援，住居確保給付金の支給等を行うことで，生活保護に至る前の自立の支援が図られた。(R3：59 世帯，R4：34 世帯，R5：19 世帯)。また，生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業（業務委託）により，参加生徒の学習意欲の向上や高校進学のサポートが図られた。 ・生活困窮者自立支援員報酬関係（報酬，手当，旅費） ・共済費 ・生活困窮世帯学習支援事業委託費 ・住居確保給付金 ・その他(消耗品，ガソリン代，自動車損害保険料等)
寄附金の活用	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援の業務委託料として使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　生活福祉課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ④耳を傾け，ともに歩む。困難を抱える人を地域で支える鹿嶋市
充当した事業名	障害者地域生活支援事業
充当額	60,000 円
どんな事業？	24 **障害者地域生活支援事業**（事業コード：5114）　鹿嶋市 □ 法定受託事務 ■ 自治事務（義務） □ 自治事務（任意） 生活福祉課 内線　312 ◆目的と効果 障がい者（児）が，能力や適性に応じ，自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう，以下の事業を実施しサービスを提供します。 ○相談支援事業　障がい者，その保護者，介護者などからの相談に応じ，必要な情報提供等の支援を行うとともに，虐待の防止や権利擁護のために必要な援助を行います。また，自立支援協議会を設置し，地域の相談支援体制やネットワークの構築を行います。 ○成年後見制度利用支援事業　成年後見制度の申立人がいない場合等の市長申立て手続きや，経済的な理由で制度利用が難しい方に対し，報酬・申立て費用の助成を行います。 ○日常生活用具給付等事業　重度障がい者に対し，自立生活支援用具など日常生活用具の給付や貸与を行います。 ○移動支援事業　屋外での移動が困難な障がい者に対し，外出のための支援を行います。 ○日中一時支援事業　障がい者の日中における活動の場を確保することで，ご家族の就労支援や一時的な休息を確保し，負担軽減を図ります。
事業の成果は？	○障がい者各々の適性や能力に合わせた各種地域生活支援事業を実施し，障がい者の日常生活の利便性向上に寄与した。 ・障害者地域生活支援相談嘱託職員報酬 ・障害者地域生活支援相談嘱託職員手当等 ・共済費 ・精神障がい者地域活動支援センター事業（業務委託） ・日常生活用具給付事業(延べ：855 件) ・成年後見制度利用支援事業(報酬助成：5 件，首長申立て：1 件) ・障害者移動支援事業（延べ：369 人) ・障害者コミュニケーション支援事業(延べ派遣回数：5 回) ・障害者日中一時支援事業(延べ：682 人) ・障害者訪問入浴サービス事業(延べ：80 人) ・身体障害者自動車改造費 ・負担金，補助及び交付金 ・補償・補填及び賠償金 ・その他(旅費，燃料費，保険料，自動車借上料)
寄附金の活用	障害者日中一時支援事業に係る経費として使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　生活福祉課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑤地球にやさしい街づくり：鹿嶋市から広げる資源循環の輪
充当した事業名	ごみ処理施設管理経費
充当額	60,000 円
どんな事業？	 ごみ処理施設管理経費（事業コード：3218） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：388,056千円　／　①+②割合：75.0% （事業費内訳／①一般財源：262,246千円，②起債：28,800千円） □ 法定受託事務 ■ 自治事務（義務） □ 自治事務（任意） 廃棄物対策課 内線　357 ［目的・期待する効果］ 鹿嶋市立衛生センター『リサイクル施設』及び『資源化施設』の適正な管理運営により，市内における廃棄物（不燃ごみ・粗大ごみ）及び資源物を継続的かつ効率的に処理するとともに，搬入された廃棄物を選別し資源化することで，資源循環型社会の形成を推進し，ごみの減量化，処理費用の削減を図ります。 ［主な管理経費］ ・リサイクル施設及び資源化施設管理運営委託料 …… 290,458千円 ・廃家電等処理委託料 …… 7,516千円 ・不適物処分委託料（埋立処分） …… 16,522千円 ・廃プラスチック等運搬委託料（焼却処理） …… 3,817千円 ・不適物再資源化委託料（ガラス類） …… 3,366千円 ・乾電池等最終処分委託料 …… 2,074千円 ・大規模改修工事費 …… 38,500千円 ・その他（施設運営に要する消耗品，光熱水費など） …… 25,803千円 リサイクル施設 （不燃ごみ・粗大ごみの受入） 資源ゴミ　もえるゴミ　もえないゴミ 今後の対応 令和６年４月の分別変更（不燃の一部⇒可燃）に伴う"ごみ質の変化や搬入量"に応じて，リサイクル施設の運営体制を見直します。 また，現施設の老朽化対策による延命化と併せ，「プラスチック資源循環法」に基づく，リサイクルの推進を図るため，引き続き，**リサイクル体制の再構築と施設整備に関する検討**を進めてまいります。 21
事業の成果は？	○ごみ処理施設（リサイクル施設・資源化施設）の適正な管理運営を行い，搬入された一般廃棄物を適切に中間処理することで，ごみの減量化・資源化を推進した。 ・燃料費（軽油，ＬＰガス） ・消防設備保守点検，電気保安業務委託料，警備委託料 ・廃家電等処理委託料 ・ごみ処理施設管理委託料（リサイクル施設管理費） ・不適物処分委託料（リサイクル施設分埋立処分費等） ・廃プラスチック等運搬委託料 ・資源化施設管理委託料（資源化施設管理費） ・不適物再資源化委託料（ガラス等のリサイクル料） ・廃棄物処理委託料（不燃ごみ等） ・容器包装等再商品化業務委託料 ・乾電池等最終処分委託料（乾電池・蛍光灯処分費） ・施設改修及び大規模改修工事費（破砕機・集塵設備他） ・備品購入費（コンテナ購入） ・最終処分負担金（北茨城市）※基準額 10 万円＋処分量 113ｔ×500 円 ・施設利用負担金，協議会負担金　　等
寄附金の活用	資源化施設の管理費に使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　廃棄物対策課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑤地球にやさしい街づくり：鹿嶋市から広げる資源循環の輪
充当した事業名	清掃美化対策経費
充当額	58,000 円
どんな事業？	 20 清掃美化対策経費（事業コード：5558）　鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：　－ 事業費：5,848千円　／　①+②割合：75.6% （事業費内訳／①一般財源：4,424千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 廃棄物対策課 内線　355 環境サポーターによる不法投棄防止の啓発活動及び監視活動への支援と通じて，生活環境を保全します。 また，生ごみ処理機器の購入補助により，市民の環境美化への意識向上と可燃ごみの減量化対策を図ります。 ［期待する効果］ ・環境サポーターによる監視パトロール等の活動により，不法投棄の早期発見と未然防止につながります。再発事案に対しては，不法投棄カメラ等を設置することで，抑止力の向上により再発防止を図ります。 ・生ごみ処理機器購入補助により，一般家庭における生ごみの排出量を抑制することで，処理費用の負担軽減と可燃ごみの減量化につながります。 ・鹿嶋市海岸一斉清掃（年１回）及び市内環境美化運動（年3回）の実施開催により，住みよいまちづくりと市民の環境美化への意識醸成が図られます。 鹿嶋市海岸一斉清掃 ＜不法投棄された投棄物＞ ［事業内容］ 1　環境サポーターへの支援 ・各地区での環境サポーター活動に対する補助支援（環境サポーター推進協議会） 2　廃棄物の不法投棄防止と抑止対策 ・不法投棄監視カメラの設置及び警告看板の貸出 3　不法投棄物の回収・処分 ・公共用地等に不法投棄された廃棄物の撤去・回収・処理 ・民有地に不法投棄された廃棄物の撤去指示及び処理に関する助言 4　生ごみ処理機器購入補助 ・生ごみの減量化を図るため，専用の処理機器を購入した市民への補助金交付
事業の成果は？	○公共用地等に不法投棄された廃棄物の撤去・回収・処理を適宜実施し， 再発防止の対策を講じることで生活環境の保全が図られた。 また，不法投棄の抑止効果を高めるため，頻繁に発生する箇所には 警告看板や監視カメラを設置した。 ・消耗品費 ・燃料費，印刷製本費，光熱水費 ・清掃美化トラック維持管理（修繕費・重量税等） ・電話料（監視用カメラ回線通信費） ・清掃委託料（環境美化運動の収集運搬委託）　※年３回実施 ・会場等設営業務委託料（鹿嶋まつり環境教育ワークショップ） ・ごみ不法投棄処理等委託料（処理件数：75 件，処理量：17.82ｔ） ・不法投棄監視カメラ機械借上料（２台） ・負担金（清掃関係団体負担金） ・生ごみ処理機購入設置補助金 コンポスト 12 件，生ごみ処理機 11 件（申請者：20 名） ・環境サポーター補助金（活動費：5,000 円×82 区，活動経費）
寄附金の活用	不法廃棄物の撤去・回収・処理に係る経費に使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　廃棄物対策課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑥鹿島神宮の門前町に新たな賑わいを　出店のチャレンジを応援！
充当した事業名	商工業振興事業経費
充当額	71,000 円
どんな事業？	 商工業振興事務経費（事業コード：2177） 鹿嶋市 総事業費：　－ 千円　／　期間：－ 事業費：28,744千円　／　①＋②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：28,744千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 商工観光課 内線　390 ［目的］商工業の振興を図るため経営基盤の強化に向けた支援策を充実するとともに，商工会と連携し創業スクールを開催するなど，商業の担い手づくりを推進します ［期待する効果］中心市街地を中心に新たな店舗の出店や起業をする方が増え，賑わいの創出につながる ［事業内容］ ・チャレンジショップ支援事業（新規出店者への改修費等の補助） ・鹿嶋市商工会への補助（講演会，セミナー等の事業費補助） ・鹿嶋まつりの開催（地域商業等の活性化） ・中心市街地活性化の推進（商業地の再生，交流人口の拡大） ◀鹿嶋まつり（2023年10月） チャレンジショップ新規開店▶（2023年12月） Hiromaru Soup 45
事業の成果は？	○新たな賑わいの創出，地域消費の拡大を図るため，チャレンジショップ補助事業や創業支援事業等を実施し，空き店舗解消２件，新規創業者 21 人に繋がった。10 月に開催した鹿嶋まつりでは，２日間で約２万４千人が来場した。 ・事業者情報発信支援事業補助金 ・鹿嶋人ギャラリーレンタルブース借上 ・市商工会補助金 （市内事業者支援,創業支援事業,地域総合振興事業など） ・ジェトロ茨城貿易情報センター負担金 ・中心市街地活性化協議会運営負担金 ・チャレンジショップ支援事業補助金（交付件数２件） ・鹿嶋まつり補助金
寄附金の活用	「チャレンジショップ補助金」として中心市街地への新たな店舗出店（新規出店 2 件）を応援する資金として活用しました。
担当部署	経済振興部　商工観光課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑦新スタジアムで紡ぐ，鹿嶋の未来と賑わいの 365 日
充当した事業名	総合戦略推進事業
充当額	76,000 円
どんな事業？	 総合戦略推進事業（事業コード：5504） 鹿嶋市 総事業費：　－　千円　／　期間：2024（単年度） 事業費：31,689千円　／　①＋②割合：55.2% （事業費内訳／①一般財源：17,501千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 政策推進課，スタジアム周辺整備推進室 内線　211，511 「第四次鹿嶋市総合計画」や「鹿嶋市総合戦略（2022年度版）」に掲げる市の将来像「Colorful Stage Kashima」を実現するため，地方創生に不可欠な総合戦略事業を推進します。 企業誘致補助金（事業費15,000千円，政策推進課） •【目的／期待する効果】 ・新規立地のインセンティブを設けることで民間企業の進出を促進し，市民の就業の選択肢を増やすことにより，人口の社会増及び地域経済の活性化を目指します。 •【事業内容】 ・新しい業態（ＩＴ関連企業）の企業を誘致し，中心市街地内の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援します。 オンライン関係人口創出（事業費3,025千円，政策推進課） •【目的／期待する効果】 ・鹿嶋市に興味を持つ関係人口を増加させ，移住やふるさと納税のきっかけを創るとともに，コミュニティ内での会話をデータ分析し，施策へ反映可能なエビデンスの抽出を行います。 •【事業内容】 ・令和３年11月にオンライン上に開設した「KASHIMA Coroful Base」を通して市の魅力を発信するとともに，双方向のコミュニケーションで市政に関する意見・データを集めます。 現スタジアム周辺用地測量（事業費13,664千円，スタジアム周辺整備推進室） •【事業内容】 ・現スタジアム周辺において，今後市にとって有効な利活用を図っていくため，土地の境界と面積を測量し，公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施します。 7
事業の成果は？	○現スタジアム周辺において，公共用地等として利用されている区域の用地測量を実施し，今後市にとって有効な利活用を図っていくための基礎的な調査として,土地の境界や面積等の整理が図られた。 オンライン関係人口創出事業の推進により，本市オンライン関係人口は，60,808 人（R7.3.31 時点）まで増加し，コミュニティきっかけのふるさと納税額が増加した。 また，新しい業態（ＩＴ関連企業）の企業を誘致し，中心市街地内（宮中地内）の空き店舗を活用したサテライトオフィスの新規整備を支援した。〃 ○オンライン関係人口創出事業 ○企業誘致補助金
寄附金の活用	現スタジアム周辺における公共用地等区域の用地測量委託料に使わせていただきました。
担当部署	政策企画部　スタジアム周辺整備推進室

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑧ひとりじゃない。地域で支える幸せな老後
充当した事業名	介護予防・地域支え合い事業
充当額	85,000 円
どんな事業？	○ひとり暮らし高齢者への対応をはじめ，在宅の高齢者に対し必要な支援を行うとともに，高齢者の生きがいと社会参加を推進する。また，在宅の高齢者等を介護している家族の負担の軽減を図る。
事業の成果は？	○ひとり暮らし高齢者に対し，必要な支援を行うことにより総合的な保健福祉の向上を図ることができた。 ・高齢者地域支援事業 地域福祉推進委員によるひとり暮らし高齢者宅訪問 各小学校区に地域福祉推進委員を配置　20 人　年間訪問回数 17,904 回 70 歳以上のひとり暮らし高齢者数　2,940 人（R6.4.1 現在） ・生きがいと健康づくり推進事業 市長杯シニアスポーツ大会等開催 ・老人短期入所・宿泊事業委託料 （一次的に宿泊させ，基本的生活習慣等の指導・支援を行う）〃 利用なし（利用実人員　０人　延べ０日） ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 高齢者の通いの場等での健康講話 51 回，延べ人数 896 人
寄附金の活用	ひとり暮らしの高齢者を支える高齢者地域支援事業に係る経費として使わせていただきました。
担当部署	健康福祉部　介護長寿課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑨みんなで守る鹿嶋市。市民とともに災害・犯罪に立ち向かう！
充当した事業名	防犯対策事業
充当額	15,000 円
どんな事業？	 16 防犯対策事業（事業コード：5589） 鹿嶋市 総事業費：　―　千円　／　期間：　― 事業費：5,375千円　／　①+②割合：100% （事業費内訳／①一般財源：5,375千円，②起債：0千円） □ 法定受託事務 □ 自治事務（義務） ■ 自治事務（任意） 交通防災課 内線　370～373 地域の防犯意識を高め，警察や関係団体と連携して防犯活動を展開し，安全・安心な暮らしと住み良い地域づくりを推進します。 背景 ◆刑法犯認知件数は増加傾向にあり，凶悪犯や粗暴犯，窃盗犯など，市民を取り巻く環境は厳しさを増しています。地域における防犯活動の充実を図り，地域（市民）・警察をはじめとする関係機関，行政が連携し，犯罪が起きにくい地域づくりが必要となっています。 1 地域ぐるみの防犯活動の推進 ■鹿嶋市自警団連絡協議会活動支援 市内自警団数：１９団体 ■自警団設立支援 ■鹿嶋地区防犯協会活動支援 2 防犯体制の強化 ■街頭防犯カメラの維持管理 街頭防犯カメラ設置数等 設置個所　１４か所　設置台数　２３台 市内自警団で組織する鹿嶋市自警団連絡協議会活動の支援 地域防犯活動の促進 市民の防犯意識を高めるための啓発活動を推進 街頭防犯カメラの維持管理
事業の成果は？	○各地区で活動する自警団で組織される鹿嶋市自警団連絡協議会を支援することで，地域住民による自発的な防犯活動が図られた。また，防犯ｶﾒﾗの継続的な運用に努め，犯罪抑止及び市民の安全確保が図られた。 ・需用費 消耗品費(防犯啓発品等) 燃料費(防犯ﾊﾟﾄﾛｰﾙ車燃料代) 光熱水費(防犯ｶﾒﾗ電気料) ・役務費 電話料(防犯ｶﾒﾗ回線使用料) ・委託料 保守点検委託料(防犯ｶﾒﾗ保守点検料) ・使用料及び賃借料 機械借上料(防犯ｶﾒﾗ機械借上料) ・負担金，補助及び交付金 鹿嶋地区防犯協会負担金 鹿嶋市自警団連絡協議会負担金　等
寄附金の活用	鹿嶋市自警団連絡協議会を支援するための経費として使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　交通防災課

ご指定の使い道	【使い道ファーストなふるさと納税クラウドファンディング】 ⑨みんなで守る鹿嶋市。市民とともに災害・犯罪に立ち向かう！
充当した事業名	災害対策経費
充当額	12,000 円
どんな事業？	
事業の成果は？	○災害応急対応に係る経費 8/16 台風第７号の災害対応及び避難所運営設備等の充実が図られた。 ・報酬 ・職員手当等(災害対応職員時間外勤務手当) ・需用費 消耗品費 避難所運営用物品，備蓄用非常食等 ・委託料 災害対策委託料 8/16 台風第７号災害対策委託 ・工事請負費 土のうステーション設置工事（７箇所） ・負担金 土地改良区排水施設運転負担金(災害対応運転経費) 県防災情報ﾈｯﾄﾜｰｸｼｽﾃﾑ負担金 被災者生活再建支援ｼｽﾃﾑ負担金　　等
寄附金の活用	台風災害（台風７号）に係る災害対策委託料に使わせていただきました。
担当部署	市民生活部　交通防災課